



0012919000

0012919-000

特205-116

英法第三部

末延三次・講述

東京プリント刊行会

第3分冊

昭和10

ACC

昭和十一年度東大講義

英法第三部

末延三次教授講述

〔第三分冊〕

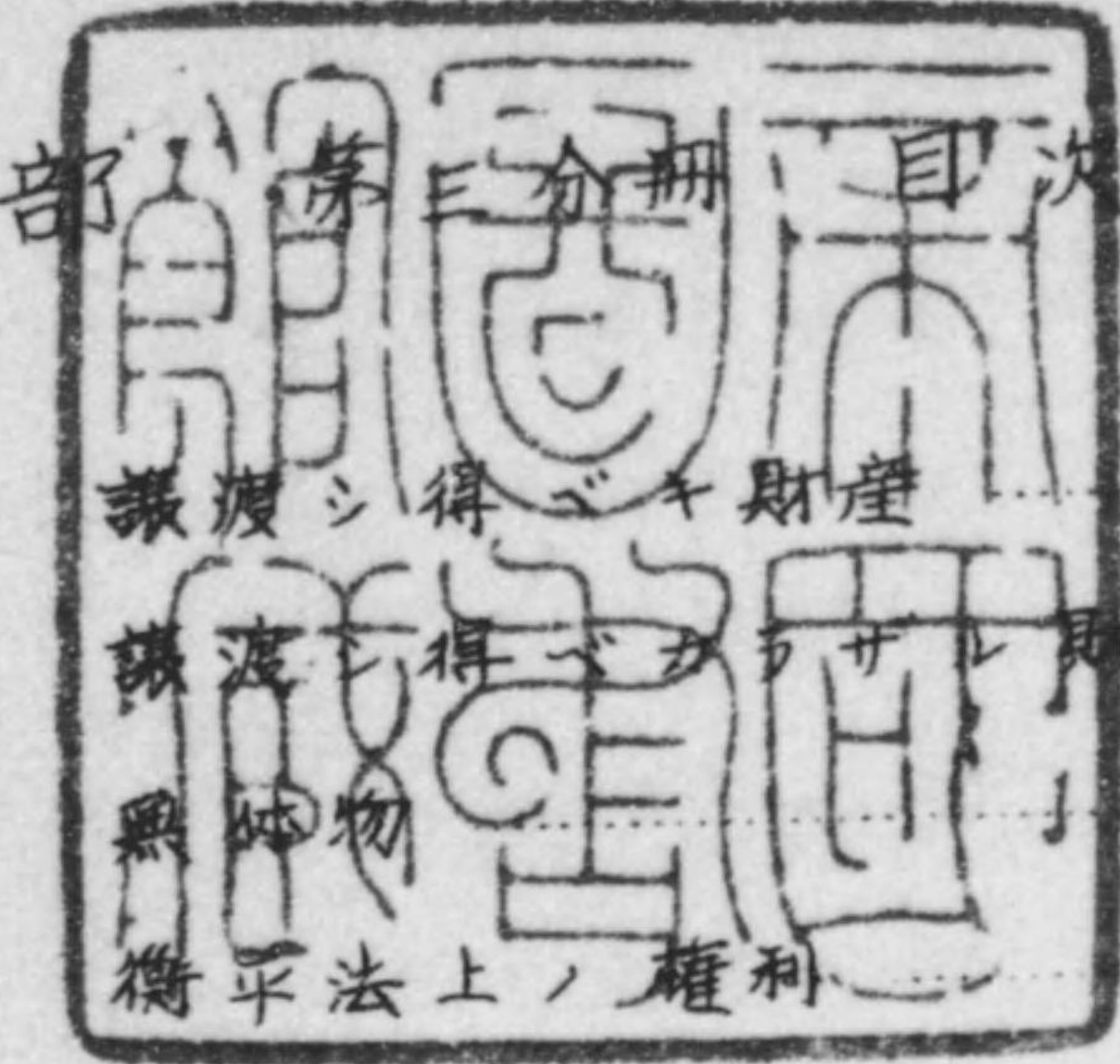
東京プリント刊行會版

373
599

4720's
116



英法三部



第76條	譲渡シ得ベキ財産	179
第77條	譲渡シ得ベカラサレ財産	181
第80條	無体物	185
第81條	衡平法上ノ権利	187

第四章 受託者	190	
第85條	受託者タリ得ベキ自然人ノ能力	190
第86條	妻	191
第87條	未成年者	192
第88條	心神耗弱者	192
第89條	外国人	196
第90條	不住居者	197
第91條	国家	199
第92條	法人	202
第93條	人格ナキ社团	203
第94條	Partnership	203
第95條	受託者トシテノ受益者	205
第96條	受託者トシテノ設定者	213
第97條	信託設定後ノ受託者ノ失格(消滅)	214
第98條	受託者ノ	215



第99條	數人ノ受託者ノ中ノ一人ノ死亡	220
第100條	單獨受託者ノ無遺言死亡	222
第101條	單獨受託者ノ遺言死亡	223
第102條	受託者ノ辭任	224
第103條	受託者ノ罷免	227
第104條	新受託者ノ任命	231
第五章	受益者	232
第108條	確定受益者ノ必要	233
第109條	數人ノ受益者	236
第110條	受益者トシテノ委託者	237
第111條	受益者トシテノ受託者	237
第112條	受益者タリ得ベキ能力	238

第40條 信託讓渡ノ場合ニ
於ケル約因

「財産ノ所有者ハ、財産讓渡以外ニ何等ノ約因ガ
ナクトモ、其ノ財産ヲ他人ニ信託讓渡スルコトニ
ヨツテ其ノ財産、信託ヲ設定スルコトガ出来ル。」

第41條 信託設定ノ契約ノ
場合ニ於ケル約因

「將來信託ヲ設定セントノ約束ガ履行シ得ルノハ、
履行シ得ベキ契約ノ要件ガ充サレル場合デアリ、
且ツ此ノ場合ニ限ル。」

便宜上兩條ヲマトメテ説明スル。

信託ノ設定ニハ約因ハ要ラナイ。シカシ、ソレ
ハ信託ト云フ法律行為ガ完全ニ履行サレタ場合ニ
限ル。信託トイフ法律行為ガ完全ニ履行サレテナ
イ場合ニ、ソレヲ履行セシメルニハ約因ヲ

必要トスル。即チ、

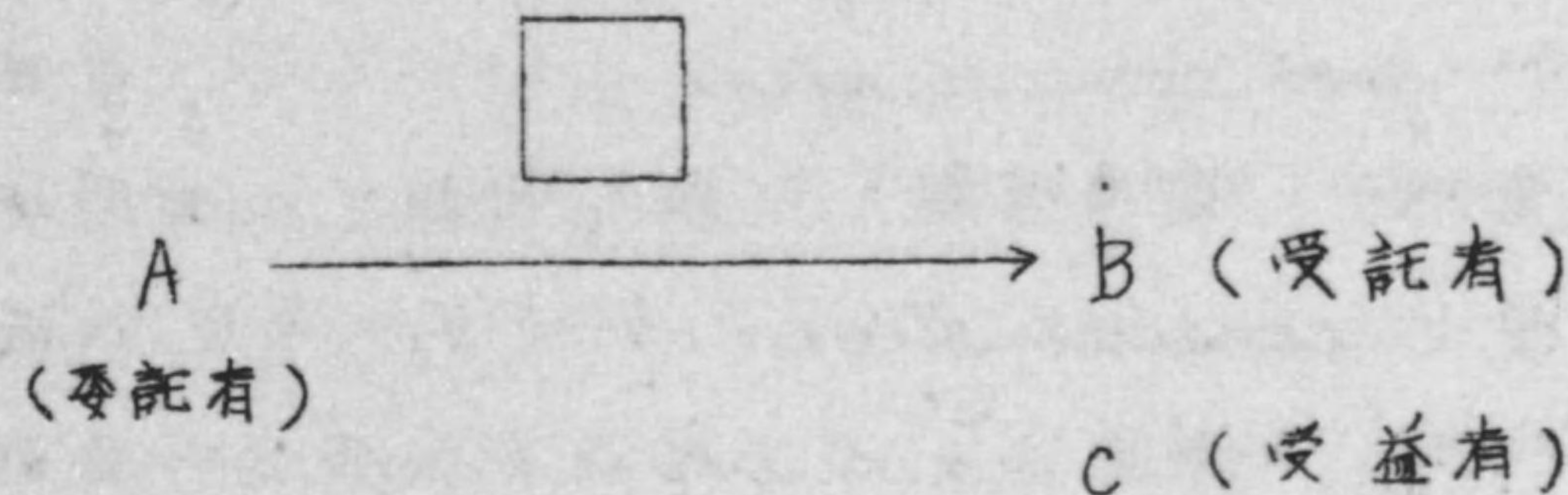
行為ノ一部ガ未完了デアルトカ、方式ニ欠点ガアル場合ニ、信託ノ成立ヲ強制スルニハ約因ヲ必要トスル。

信託ノ設定ガ完了サレタ場合ヲ *executed* スハ *completed* トイヒ、未完了ノ場合ヲ *executory* トイフ (普通 *executory* トイフトキハ信託ハ成立シタガ細目ガ決定サレテキナイ場合ヲイヒ、全部細カク決定シタトイフ場合ヲ *executed* トイフ用語例モアルケレドモ、今ノ場合ニハ信託ノ根本ノ法律行為ガ完了シナイ場合ヲ *executory* トイフ)。

executory ノ場合ニ、受益者ハ如何ナル権利ヲ有スルカ。衡平法上何等ノ権利モ與ヘラレナイ。即チ、單ニ契約上ノ権利ヲ有スルコトガアルノミデアル。前デ、契約上ノ権利ハ約因ガアルカ或ハ *deed* ニヨラネバナラナイ。捺印証書ニヨル場合デモ、*consideration* ガナイト、特定履行ヲ強制スルコトガ出来ナイ。損害賠償ニ於テモ対價ナシニタダテ貰ツタノタカラトテ、賠償ガ不充分デアル。

例ヘバ、Aガ委託者デ、Aノ *whiteacre*、

土地ヲ完全ニ受託者Bニ移転シ、Cヲ受益者トスルト、受益者Cノ権利ハ完全ナモトナル。



所ガ、AガBニ引渡ス行為ノ証書ガ方式ニ違反シテキテ無効ダトイフトキハ、受益者CハAニ対シテ何等請求スル権利ヲ有シナイ。Cハ *volunteer* (対價ヲ與ヘナイデ権利ヲ受ケル人) デアリ。衡平法ハ *volunteer* ヲ保護シナイカラデアル。

信託設定ノ契約ノ效力ハ契約ノ一般理論ニヨツテ決定セラレル。即チ、約因ヲ必要トスル。ソノ約因ノ種類ニ付テハ即年講義シタ。例ヘバ、受益者ガ何等カノ損害ヲ蒙レバヨイ。例ヘバ、遺言ニ關シテ自分ノ権利ノ拋棄、或ハ離婚訴訟ノ取下、結婚、他人ヲ扶養スル契約、別居契約上ノ権利ノ拋棄、等々。

(166)

有價的因 (valuable consideration) のホカ
 = meritorious consideration が昔認められ
 タコトガアル。meritorious consideration ト
 ハ good consideration トモイヒ、^的道徳的因ノ
 意味デ、當事者間ニ、親子關係、夫婦關係等ノ情
 愛ガ consideration ノ代リヲナシ、対價ガナク
 トモ、之等ガアレバ、信託設定契約ハ強行サレネ
 バナラヌ、トシタノデアアルガ、今ハカ、ルモノハ
 認めラレテキナイ。

Topic F. 受託者ニ對スル財産ノ讓渡

第42條 其ノ人ノ利益ノ為メニスル或人へ
 ノ、生前処分ニヨル財産讓渡行為

「財産ノ所有者ガ、生前処分ニヨツテ他人ニ財産
 権ノ讓渡行為ヲ為シ其ノ他人ノ利益ノ為メニ其ノ
 他人ニヨツテ保有セラルベシト為シタ場合ニ於テ、
 其ノ讓渡行為ガ財産権移轉ノ效カラ生ジナイトキ
 ハ、信託ハ無効デアアル。」

是ハ財産讓渡行為例ヘバ贈與行為ガ完了セズス

(167)

ハ效カラ生ジナイ場合ニ、被贈與者ハ何等ノ權利
 ヲ得テキナイ。之ヲ信託ノ設定ト解スルト、約因
 ガ要ラナイカラ被贈與者ハ非常ニ得ラスルコトニ
 ナルノダガ、カ、ル風ニ解釈スルコトハ不可ナリ
 トイフコトヲイツテキルノデアアル。

之ニ關スル判例トシテ

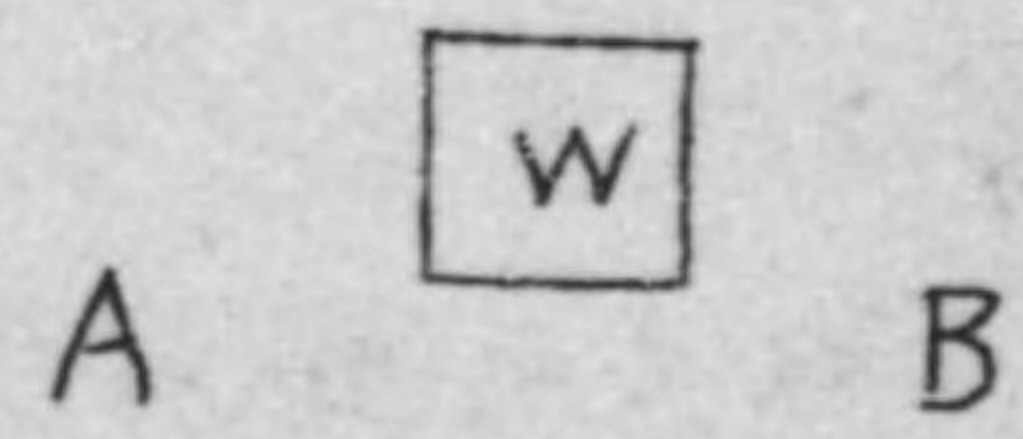
Jones v. Lock 1865. (L.R. 1 Ch. 25)

先妻ノ子ガ教人アル。後妻ノ子ガ生レテ9ヶ月
 シカクナイ赤ン坊デアアル。父ガ旅行カラ帰ツタ。
 乳母ガ「バーミンガムカラ帰ツテ来タノニ坊チヤ
 ンニハ土産ガナイノカ」ト訊イタ所、「土産ガア
 ル」トテ、900ポンドノ小切手ヲ書キ、赤ン坊
 ニヤルノダト云ヒナガラ乳母ニ見セタ。ソレカラ
 文庫ニシマヒ込ンダ。数日後其ノ父ガ死亡シタ。
 遺言ヲ見ルト、赤ン坊ニハ何等與ヘラレテキナカ
 ツタ。乳母カラ訴ヘテ、900ポンドノ小切手ハ
 坊チヤンノ所有ダト主張シタ。之ニ對シテ裁判所
 ハ、之ハ贈與行為デアアル、而レテ小切手ハ裏書シ
 ナケレバ移轉ノ效カラ有シナイ、故ニ、此ノ贈與
 行為ハ完了シテキナイ、從ツテ、之ニ基イテ信託
 ノ設定ヲ強行スルコトガ出来ナイ、ト判決シタ。
 此ノ場合、其ノ父ハ信託宣言ヲスレバヨカッタノ

デアル。即チ、「此ノ小切手ヲ坊ヤノ為メニ自分
ガ受託者トシテ所持スル」ト言ヘバ、ソレデ信託
ハ設定サレタノデアル。

例ヘバ物ノ引渡ガ所有権移転ニ必要ナ場合ニ
物ノ引渡ガナイト、贈與ガ無効デアリ、或ハ相手
方ニ通知ヲ要スル場合ニ、通知ガナケレバ信託ハ
設定サレヌコトニナル。或ハ又、小切手ノ場合ニ
裏書ガナイト、権利移転ノ効カラ生ジナイ。或ハ
又、*deed* \times *delivery*ヲ經ナイト効カラ生ジナ
イ。但シ、特別ナ場合ニ、ソノ讓渡行為ガ不完全
デモ被贈與者ガソノ行為ヲ完全ナリト信ジテ或ル
行為ヲ為シタ場合ニ、其ノ不完全ナ行為ヲ完全ナ
ラシメル場合ガアル。例ヘ

バ、AガBニ *whiteacre*ノ
土地ヲ讓渡スルトイフタケ
レドモ、ソノ讓渡行為ガ不
完全ダツタ場合ニ、Bガソノ完全サヲ信ジテ
*whiteacre*ノ土地ノ上ニ高價ノ建物ヲ建テタ場
合、Aハ讓渡行為ノ完成ヲ請求サレルコトガアル。
但シ、異ハ特別ナ場合デアル。



以上ノ如ク、讓渡行為ニ贈與行為トシテ不完
全ナ場合ニ、之ヲ信託設定ト解スルコトハ出来ヌ
トイフテキル。贈與行為ト信託設定トハ性質ガ異
ルカラデアル。

第43條 第三者ノ為メノ、生前
行為ニヨル信託讓渡

(1) 「*Subsection* (2)ニ於テ述ベル場合ヲ除キ、
財産ノ所有者ガ生前処分ニヨツテ、第三者ノ為メ
ニ信託的ニ保留セラルベク他人ニ財産ノ讓渡行為
ヲ為シタ場合ニ於テ、其ノ讓渡行為ガ財産権移転
ノ効カラ生ジナイ時ハ、其ノ財産ノ信託ハ設定セ
ラレナイ。」

即チ、此ノ場合ニ於テハ、其ノ財産ノ所有権ハ
元ノ所有者ニ残ルノデアル。

(2) 「讓渡行為ガ、單ニ、讓渡證書ニ受託者ガ指名サ
レテキナイトカ、又ハ、受託者トシテ指名サレタ
人ガ死亡シ其ノ他財産ノ権利ヲ取得シ得ナイトイ
フ單ナル理由ノ下ニ、無効デアル場合ニ於テハ、

信託が設定される。」

即チ、受託者ハ誰デモヨイノデアリ、或ハス、受託者ガナクテモ信託ハ成立スルノデアアル。

第44條 遺言ニヨル信託讓渡

devise = 不動産ノ遺贈

bequeath = 動産ノ遺贈

「財産ノ所有者ガ其ノ財産ヲ信託遺贈シタ場合、仮令、受託者ガ遺言書ノ中ニ指名セラレズ、又ハ受託者トシテ指名サレタ人が死亡其ノ他財産ノ権利ヲ取得シ得ナクとも、信託ハ成立スル。」

例ハバ、州ノ立法デ法人ハ受託者ニナリ得ズトイフコトニナツテキレバ、法人ヲ受託者ニ指名シテモ、受託者ニナレナイ。他ノ者ヲ受託者トシテ信託ハ成立スル。

然シ、特定ノ人ヲ受託者トシ、其ノ人ニ限ルトイフコトガ書イテアツタ場合、其ノ人が死亡シテキタトキハ、法律行為ノ趣旨カラ信託ハ成立シナイ。

第45條 二人ノ受託者ヘノ讓渡行為

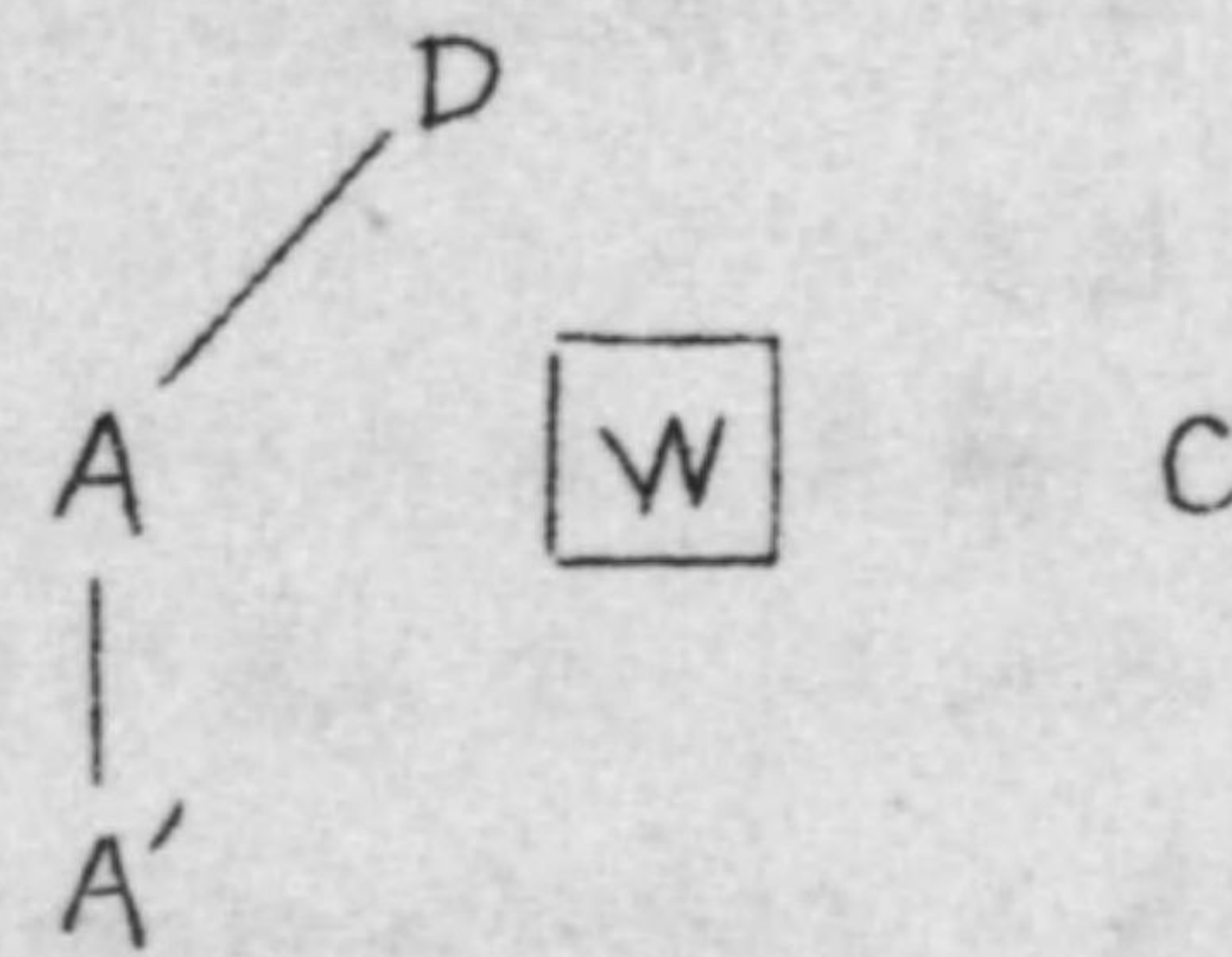
「財産ノ所有者ガ、受託者トシテ二人ニ合同ニ財産ノ讓渡行為ヲ為シタ場合、其ノ中ノ一人ガ其ノ當時死亡スハ財産権取得無能カデアツテモ、其ノ讓渡行為ガ然ラザレバ有效デアルナラバ、他ノ一人ガ其ノ財産権ヲ信託的ニ取得シ保持スル。」

Topic G. 受託者ニ対スル通知
及ビ受託者ニヨル引受

第46條 通知及ビ引受並ニ拒絶

「信託ノ成立ニハ、受託者ニ対スル通知モ、受託者ガ引受ケルコトヲモ必要トシナイ。」

(1) 生前処分デ信託讓渡シタ場合ニハ、例ハバ Whiteacreノ土地ヲ有スルAガCヲ受益者トシテDニ信託讓渡シタ場合、Dハ何ニモ知ラ



(172)

ナクトモ、Whiteacreノ土地ハ一意Dニ行ク。
故ニ、信託設定ノ翌日Aガ死シテモ、Aノ相続人
A'ハWhiteacreヲ相続スルコトハ出来ナイ。信
託譲渡ノ完了後ハ、委託者ガ死亡シテモ無能力者
ニナツテモ、一旦成立シタ信託ハ何等ノ影響ヲ受
ケナイ。

disclaimer = 拒絶スルコト。

受託者ハ、明示又ハ黙示ニ、受託者トナルコト
ヲ拒絶スルコトが出来ル。受託者ニハ、非常ニ面
倒ナ義務ガ附加サレルカラデアル。

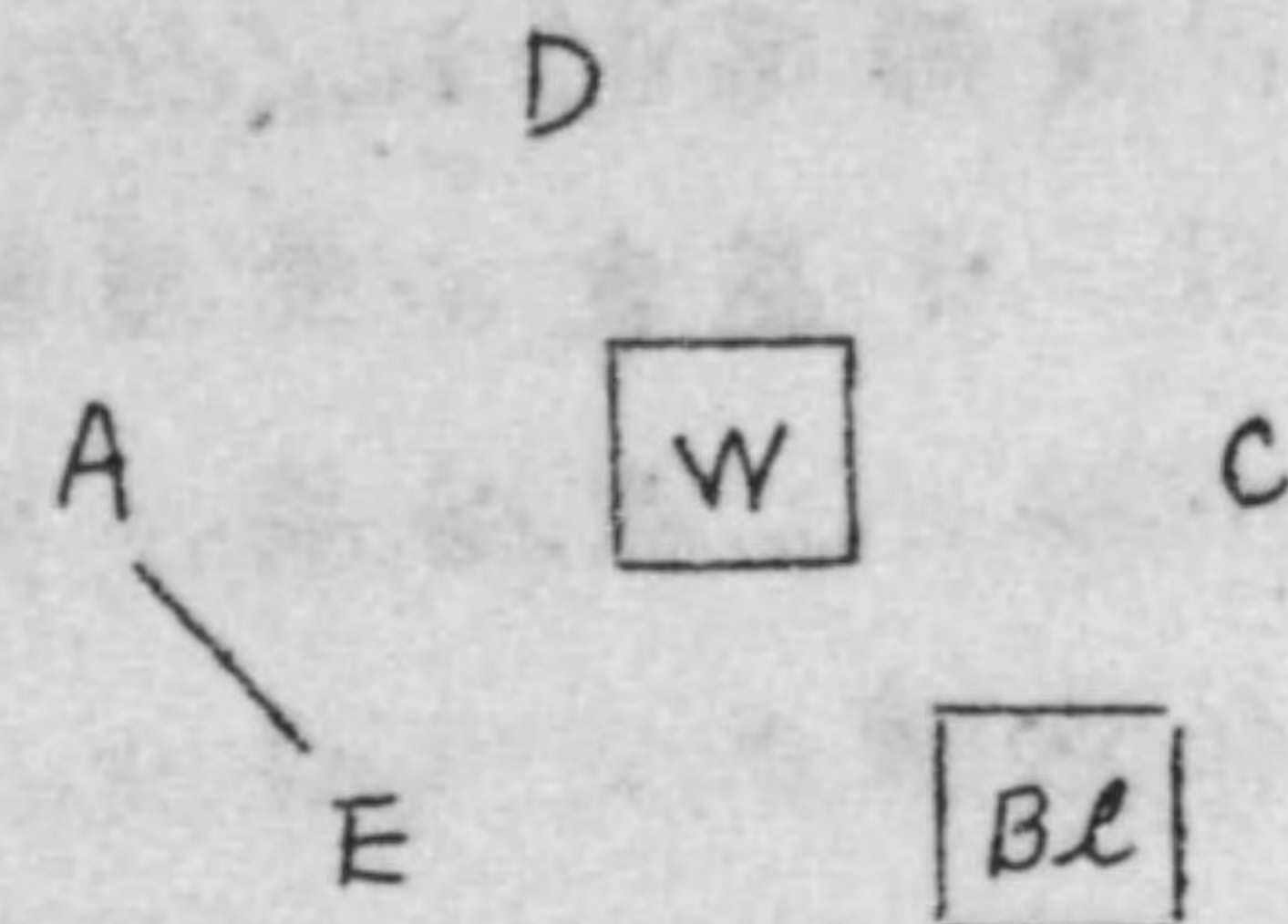
disclaimerノ效力ハ遡及スル。即チ、信託財
産ノ権利ハ初カラDニ移転シナカッタコトニナル
(遡及效トハ retrospective スハ retroactive
トイフ)。サウスルト、Aガ信託財産ノ法定受託
者 (constructive trustee) ニナル。

(2) 遺言ニヨツテ信託譲渡シタ場合ニ、拒絶シタト
スルト、Aノ遺言執行者Eニ行キ、Eハ法定受託
者 (constructive trustee) ニナル。

米國ノ或ル州ニハ、法律ニ裁判所ガ一時権利ヲ預

(173)

ル、又ハ其ノ権利ガ停
止サレル (suspend)
トシテキル所モアル。



Jopri H. 受益者ニ対スル通知
及ビ受益者ニヨル引受

第47條 通知及ビ引受並ビニ拒絶

「信託ノ成立ニハ、受益者ニ対スル通知モ、受益
者ガ引受ケルコトヲモ必要トシナイ。」

即チ、受益者ガ信託成立ノコトヲ全然知ラナク
トモ信託ハ成立スル。シカシ、利益ヲ強要スベキ
デナイカラ、受益者ガ後デ知ツタ場合ニ、受益者
トナルコトヲ拒絶スルコトが出来ル。

例ハバ、アメリカノ或ル金持ガ国際法ノ研究ノ
為メニ大侯ヲ受託者トシテYヲ受益者トシタトキ
Yハ之ヲ知ラナクトモ受益者トナルガ、Yハ
後ニ之ヲ拒絶スルコトが出来ル。スルト、アメリ
カ大侯ハアメリカノ金持ノ為メニ受託者トナル。
即チ、受益権ガ復帰スル (resulting trust)

復帰信託)。

受益者ハ受益権ヲ受ケル意思アリト推定サレル。但シ、受益権=負担ガツイテキル場合ハ、明示スハ黙示ノ *acceptance* ガナクテハ、引受ノ意思アリト看做サレナイ。

負担 (*onerous*) トハ、例ヘバ税金ノ如ク、財産一般=附着スルモノデハナクシテ、特別ノモノデアル。例ヘバ、未拂込ノ株ナドノ如キ場合ハ、受益者ノ *acceptance* ヲ必要トスル。

Topic I. J. K. L (第48條乃至第69條)ハ、日本デ信託ヲ研究スルニハ必要デナイカラ、省略スル。

第三章 信託財産

第40條 信託財産

「信託ニ於テ保有サレル財産ガナケレバ、信託ハナイ。」

信託財産ハ信託ニ於テ最も重要ト要素デアル。信託財産トハ、経済的價値即チ交換的價値ヲ有

スルヲユルモノデアル。

property デナイモノハ、例ヘバ人格権(身体ノ自由、名誉権、夫権、親権)デアル。ソレカラ、*Scott* ハ、例ヘバ浦塩ノ近海ニロシヤノ軍艦ガ沈ンデキルトイフ知識ハ信託財産ニナラヌトイフ。シカシ、カ、ル知識ハ交換價値ガアルト思フ。

Graves v. Graves, 1862.

Mr. Graves ガ遺言ヲ書キ、" I declare it to be my earnest wish that my sister shall reside at Gravesen with my dear wife, during her life. " ソノ中ニ、*Gravesen* = アル家屋ガ妻ニ遺贈サレタ。*Mr. Gravesen* ノ死後、妹ガ義姉ト同居シテキタガ、誤解カラ別居スルヤウニナツタ。*sister* カラ妻ヲ訴ヘテ、*Gravesen* ノ家ニ住ンデ一生扶養ヲ受ケル権利ガアル、ト主張シタ。裁判所ハ、遺言ハ、妹ニ家屋ニ対スル権利ヲ與ヘタノデハナイカラ、信託財産ハナイ、故ニ信託ハナイ、従ツテ、同居請求ノ権ナシト判決シタ。

住居スルコトハ経済價値ガアル。ス、或ル人ト一緒ニ特定ノ家ニ居住スルコトハ信託財産ト認メ

ラレ得ル。ソカシ、此ノ権利ヲ執行スルコトハ甚
ダ難シイ。ソコデ、裁判所ハ厄介ナノデ信託ガナ
イトイフコトニシタノデアアル。

是ハ、*precatory trust* ガカラ信託デナイ。トイ
フ風ニ解決シタオガヨイ。トイハレテキル。

第クノ條 現存セザル利益

「未ダ存在セザル利益又ハ既ニ消滅シタ利益ハ、
信託財産トナリ得ナイ。」

権利ノ目的物ガマダ存在シテキナイ場合、信託
財産ニハナラヌ。例ヘバ、画家ガ今秋立派ナ画ヲ
描ク、トイツテモ、又此ノ馬ニ未年仔馬ヲ生マセ
ル、トイツテモ、其ノ画ヤ仔馬ハマダ存在シナイ
ノデアアルカラ、之ヲ信託財産トスルコトハ出来ナイ。

此ノホカ、誰ニモ占有セラレテキナイ物、例ヘ
バ印度ノ虎ナドモ信託財産ニハナラヌ。或ハ又
他人ノ物モ然リ。

以上ノ場合ニ於テ、信託ハ成立シナイ所モ、契
約ハ成立スル可能性ハアル。即チ、*deed* ニヨ

ルカ又ハ *consideration* ガアツテ、契約ノ要件
ヲ具備シテキレバ、カ、ル物ヲ信託財産トスル信
託ヲ設定スル義務ヲ負ハサレル場合ガアル。

第クニ條 不特定ノ物

「信託ノ目的物ハ、特定シテキルカ、又ハ、信託
設定ノ當時存スル事實カラ特定ニ決定シ得ベキ
モノデナケレバナラヌ。」

故ニ、例ヘバ、信託ノ目的物、選定ガ全然委託
者ニアル場合、或ハ不明瞭ナ場合ハ、信託ハ成立
シナイ。

例ヘバ、自分ノ株ノ *bulk* (大部分) 又ハ
a small part (一部分) ヲ信託財産トシヨウ
トイツテモ信託ニハナラナイ。範圍ガ特定シテキ
ナイカラデアアル。或ハ又、

信託財産ガ或ル時マデ確定シナイ場合、

例ヘバ、三年後自分ガ持ッテキル財産、トカ、
今秋ノ展覧会ノ賞金トカモ信託財産トスルコトガ
出来ナイ。

後段ノ例トシテハ、株ノ仲買店ニ郵船株一万株
買ッテクレトノ注文ヲナシタルニ対シテ、全部買

(178)

へズ、五千株買ツタトスル。此ノ場合、注文主ガ此ノ事ヲ知ラズニ、「自分が仲買店ニ注文シ仲買店ガ買ツタ株ヲ信託財産トスル」トイツタ場合ハ、信託財産ノ範圍ガ其ノ時現存スル事實カラ知リ得ルカラ、信託ハ成立スル。

第 73 條 (省略スル)

第 74 條 期待

「将来財産ヲ受ケル期待又ハ希望ハ、信託ノ目的物トナリ得ナイ。」

贈與ヲ受ケル希望、遺贈ヲ受ケル期待、相続スル可能性等ハ、信託ノ目的物トシテノ財産ニハナラヌ。

例へバ、或ル人が、叔母サンガ自分ニ遺贈スルニ遺ヒナイカラトイフノデ、信託設定ノ如キ行為ヲ爲シテモ無効デアアル。将来實際ニ、叔母ガ遺贈シテモ、信託トシテハ無効デアアル。契約一般ノ要件ヲ備ヘテキレバ、契約ノ問題ガ残ルコトハアルケレドモ。

(179)

第 75 條 債務者ハ債務關係

ノ受託者トナリ得ナイ

「債務者ハ自己ノ義務ノ受託者トナルコトモ出来ナケレバ、其ノ債務關係ノ下ニ於ケル債権者ノ權利ノ受託者トナルコトモ出来ナイ。」

例へバ、消費貸借ニ於テ、BガAヨリ一千元借リタ場合、Bハ自己ノ債

務ノ受託者ニナルコトハナイ。但シ、其ノ金ヲ別ニツテ、信託財産トシ、Bガ受託者トナリ、Cヲ受益者トスルトイフコトハ可能デアアル。

A $\frac{\text{¥} 1,000}{\quad}$ B

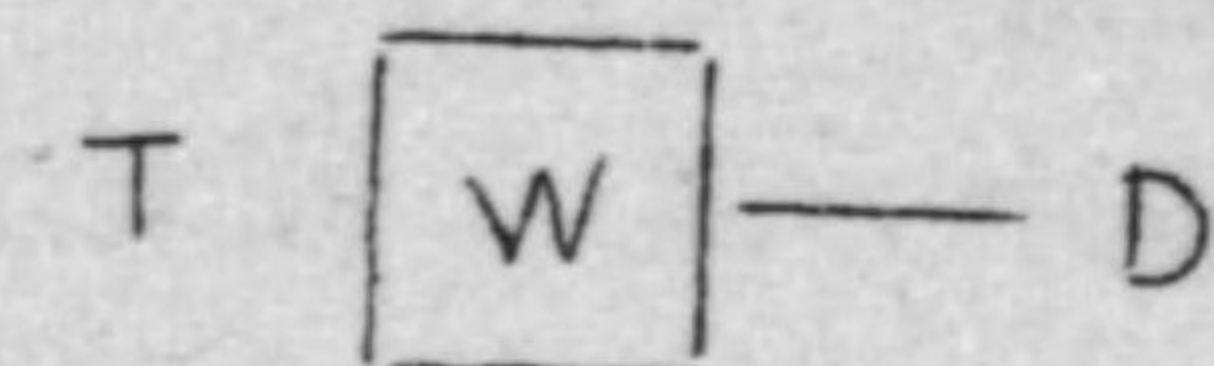
現金 

第 76 條 譲渡シ得ベキ財産

「所有者ニヨツテ任意ニ譲渡シ得ラルルアラユル財産ガ信託ノ目的トナリ得ル。」

財産ヲ移転シ得ルコトガ信託財産ノ重要ノ要件デアアル。移転シ得ナイ財産ヲ信託財産トスルコトハ出来ナイ。

シカシ、之ハ信託設定ノ時、高デ、一旦設定セ
 テレタ以上ハ、讓渡シ得ナイ権利ガ信託財産ヲ構成
 スルコトガアル。但シ、此ノ事ハ重要デナイノガ
 ガ。極ク稀ナ例トシテ、whiteacreナル不動産、
 受託者Tガ之ヲ第三者Dニ賣ル。若シ或ル條件ヲ
 成就シナカツタナラバ、Tハ其ノwhiteacreニ入
 ツテ不動産ヲ取戻スコトガ出来ル(re-entry)ト
 イフ條件ヲ附シテ、讓渡シタ場合、Tニハ、一定
 ノ條件ノ下ニre-entryノ権利ガアル。此ノ権利
 ガ信託財産ヲ構成スルコトニナル。而シテre-
 entryノ権利ハCommon law上ハ讓渡シ得ナ
 イカラ、此ノ條文ニ言ツテキル事ノ例外トナル(実
 際ハ余リ問題ニナラヌ)。



成文法ニヨツテ、或ル種ノ財産ニ付キ、衡平法
 上ノ権利ト普通法上ノ権利トノ分離ヲ許サナイ場
 合ガアル。若ルシイ例トシテハ船舶デアル。船舶
 ニ於テハアラユル権利ガ登記サレタ所有者ニ屬ス
 ルコトガ要件デアル。

英ノ船舶法ヲ簡單ニ申スト、外國人ハ原則トシ
 テ、イギリスニ於テハ、アラユル動産、不動産ヲ

所有スルコトヲ得ルノデアルガ、例外トシテ Brit-
 ish shipノ所有者ニハナレナイ。而シテ小型ナ
 舟ヲ除イテハ、船舶ハスベテ登記セラレナケレバ
 ナラヌ。一船舶ハ64ノ持分(share)ニ分テ
 キル。各shareニ付テハ5人以下ノ共有者ヲ認
 メル。ソレ以上ノ数ノ者ノ共有ヲ許サズ。此ノ共
 有者ハ自分ノ割合ヲ独立ニ処分出来ナイ。合同シ
 テshareヲ処分シナケレバナラヌ。一船舶ハ
 64人又ハ320人ノ人ガ所有シ得ル。而シテ、
 信託ハ登記出来ナイ。登記シナイ権利ハ船舶ニ付
 テハ認めラレナイカラ、船舶ニ付テハ、衡平法ト
 普通法トノ分離ガ認めラレナイ。

第クク條 讓渡シ得ベカラザル財産

「第クク條及ビ第クク條ニ於テ述ベル場合ヲ除キ、
 所有者ニヨツテ任意ニ讓渡シ得ラレザル財産ハ信
 託財産トナリ得ナイ。」

任意ニ讓渡シ得ラレザル財産ヲ列挙スルト、

(1) 全然人格的ノ権利ハ、個人ニ着目シテ與ヘラレ

(182)

タモ、デアルカラ、之ヲ信託ニスルコトハ出来ナイ。例ヘバ、総理大臣ノ官職ヲ信託スルコトハ出来ナイ。カツテ、株式仲買人タル地位ヲ譲渡シタコトガアル。株式仲買人ニナルニハ保証金ヲ積マネビナラヌ。ソコデ、金ヲ借リテ保証金ヲ納メ、仲買人ニナツタガ、仲買人タル地位ヲ信託ニシ、仲買人名義人ヲ受託者、債権者ヲ受益者トシタ。裁判所ハ仲買人タル地位ハ譲渡シ得ザルモノデアルカラ、オハル信託ハ無効ナリト判決シタ。

(2) 公益上ノ理由ニヨリ、或ハ成文法ニヨリ特ニ譲渡ヲ禁ジタモノハ出来ナイ。ソノ若シイモノハ、官吏ノ俸給デアル。之ハ公祿ヲ盡スタムニ共ヘルレモノデアルカラ、移転ヲ許サナイ。裁判官、陸海軍士官等ノ俸給ガ之デアル。衆議院ノ議員ノ俸給ハ問題ニナツテキル。

公祿ヲ盡スコトニ關係ナキモノハ、移転シ得ル。例ヘバ退職手當トカ恩給等ハ、公祿ニ關係ガナイ。過去ノ勞務ニ對シテ共ヘル恩給ハ譲渡シ得ルコトトナツテキル。ソレカラ、判例ニ現レタ例トシテ、ウインザ宮殿ノ canon (司教顧問) ガ canonry (聖録) ヲ譲渡シタ。之ガ問題ニナツタコトガア

(183)

ル。 canon, 義務ハ public duty, public service = 關係ガナイカラ、トイフ理由デ、譲渡ヲ許シタ。一般僧侶ノ俸給ニ對シテハ、國家ガ成文法デ譲渡ヲ禁止シテキル。又、國家ニ功勞アル人ノ子孫ニ與ヘル年金ハ、譲渡ヲ許サズトシタ判例ガアル。

(3) 不法行為ニ因ル損害賠償請求權

被害者ニ關係ナキ者ガ、被害者カラ此ノ權利ヲ安ク買ツテ訴訟ヲ起スノハ濫訴ノ弊ニナリ怪シカラヌ。トイフワケデ、不法行為ニ因ル損害賠償請求權、譲渡ガ禁ゼラレテキル。之ハ公益上ノ理由ニ基ヅク。

(4) 或ル權利ニ付テ譲渡人トナル人ノ範圍ガ限定サレテキル場合ニハ、此ノ範圍外ノ人ニ信託ヲ設定シテモ、無効デアル。

之ニ關シテ判例ガアル。理論上ノ問題トシテデハナク、实例トシテカ、ゲル。

O'Brien v. Massachusetts Catholic Order of Foresters, 1915.

Foresters トハ共済組合デアル。O'Brien ガ

(184)

此、組合、会員デ、会員ガ死亡シタ場合ニハ遺族ニ幾ラカ渡ス、トイフ此ノ組合、生命保険証書 (death benefit certificate) ヲ持ツテキタ。而シテ、此ノ benefit ヲ受ケル人ハ、会ノ規則デ、未亡人、子、親族ニ限ラレテキタ。所ガ、O'Brien ガ、ソノ保険証書ニ自分、従弟ヲ指名シ、後ニ信託ヲツケテ、従弟ヲ受取人ニシタノハ、自分、債務ヲ支拂ツテ賞ヲタメテ、支拂ツテ残額ガアレバ、或ル夫入及ビ子ニマツテクレ、ト書イテアツタ。債務支拂トイフ目的、有メニ、受取人ノ範囲ノ限定ケレテキル保険金ヲ信託ニナシ得ルカガ問題デ、此ノ信託ハ無効ナリトテ争ツタ。裁判所ハ O'Brien ノ子供、オヲ勝タシテキル、譲渡ノ範囲ハ限ラレテキルノデアルカラ、此ノ範囲以外ノ人ヲ受益者ニシタノハ、信託トシテ無効デアルカラデアル。此ノ判決ヲ正當ト思フ。

Vicent v. Kelly. 1922.

之ハ戦争保険 (War Risk Insurance) ノ例デアル。世界大戦ノ時、アメリカデハ、遺族扶財料等ノ制度ガナカツタノデ、アメリカ政府ハ、普通ノ生命保険ノ制度ヲソノマ、利用シテ、War

(185)

Risk Insurance ノ制度ヲ設ケタ。之ハ、政府ガ保険者デ、此ノ保険加入者ガ450万人、保険金額ガ400億ポンドニ上リ、大成功デアツタ。戦後ハ之ヲ一般ノ生命保険ニ引直シテキル。

Kelly ガ戦争ニ行キ、政府ト戦争保険ヲ締結シタ。此ノ保険ハ遺族ヲ保護スルノガ目的デアル。弟ヲ保険金受取人トシ、信託ヲクツツケテ、色々ノ人ヲ受益者トシ、保険ノ規定ニヨリ受取人ニナシ得ザル人ヲ受益者ト定メタ。裁判所ハ、保険金受取人ト為シ得ル人ヲ受益者トシタノハ有効ト認め、受取人ニ為シ得ザル人ヲ受益者トシタノハ無効デ信託ハ成立セズ、ト判決シタ。此ノ判決ヲ正當ト思フ。

X X X X

第88條、第99條ハ別ニ問題ハナイ。讀ンデオケバヨイ。

第80條 無体物

「無体物ニ於ケル権利ハ、譲渡ヲ許ス限リ、信託財産トナリ得ル。」

(186)

無体財産権ヲ列挙スルト。

(1) 債権。

(2) 著作権。

Bisell v. Landner, 1924.

弁護士 *Landner* が本ヲ書イテ、出版カヲ書店 *Bisell* = 交渉シタ。 *Bisell* が不便宜シクセリマセウ。トイフ意味デ。

"I will attend publishing for you."

ト云ツタ。所ガ *Bisell* が自分ノ名前デ著作権ヲトツタ。後デ、*Landner* 以外ノ弁護士ガ之ヲ改訂シテ、出シタガ、印税ヲ *Landner* = クレナカッタ。 *Landner* カヲ訴ヘタ。 *Bisell*、言葉ガ問題ニナリ。裁判所ハ、之ハ信託ノ設定デアツテ、受託者ハ *Bisell*、受益者ハ *Landner* デアルカラ、*Landner* = ハ著作権ガアルト判決シタ。

(3) *good will* (得意先) ヲ商標、商号モ財産的價値ガアルカラ、譲渡出来ル。但シ、之等ハ営業ト離レテ独立ニ譲渡スルコトハ出来ナイ。

(187)

(4) 営業上ノ秘密 (*trade secret*)

家傳、目録、膏藥、製法ガ信託財産ニナツタコトガアル (*Green v. Folgham, 1823*).

trade secret トカ特許品、製法トカノ執行方法ニ関レテ疑問ガアル。特許品ノ製造者ガ破産シタ例ニ於テ、裁判所ハ破産者ニ對シ、破産管財人ニ對シ、製法ヲ教ヘ口ト命令シ、破産者ガ素直ニ従ツテキルガ、若シアクマテ教ヘナカツタラ、ドウシテ執行スルノカ、疑問デアアル。

(5) 文藝上ノ作成品 (著作権ヲ得テキナイ所)

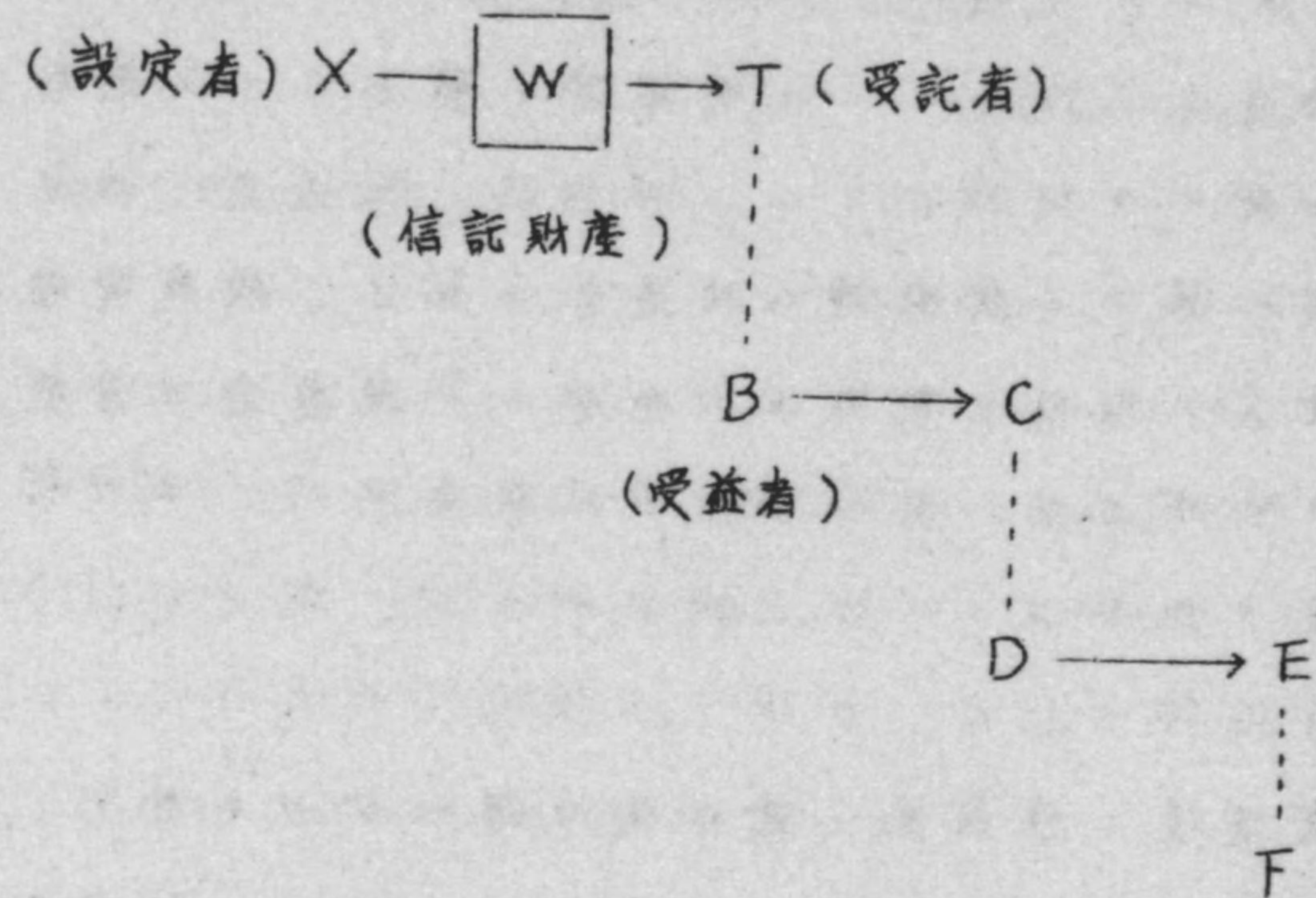
(6) 色々ノ路財 (未ダ特許権ヲ得ザル)

第8ノ條 衡平法上ノ權利

「衡平法上ノ權利ハ、譲渡ヲ許ス限リ、信託財産トナリ得ル。」

普通信託財産トナルノハ、普通法上ノ權利デアアル。シカシ、衡平法上ノ權利モ亦信託財産トナリ得ル。例ヘバ、普通法上ノ權利ヲ有スルXガ委託

者トシテ信託ヲ設定スル。受託者ハT。受益者ハB。



Bノ有スル権利ハ衡平法上ノ権利デアル。而シテ、Bハ更ニ、此ノ受益権ヲ信託財産トシテ信託ヲ設定シ、Cヲ受託者、Dヲ受益者トスルコトガ出来ル。Dハ又、自分ノ受益権ヲ信託財産トシテ信託ヲ設定スルコトガ出来、オクシテ無限ニ続キ得ル。

第82條 将来消滅スル権利。

「将来消滅スル権利デモ、譲渡ヲ許ス限り、信託財産トナリ得ル。」

例ヘバ、解除条件附権利ハ、解除条件ガ成就スルト、其ノ権利ガナクナル。カ、ル権利デモ、信託財産ニナリ得ル。勿論、此ノ場合、受託者ガ解除条件ヲ成就スレバ、受託者ノ権利モ、受益者ノ権利モナクナル。

或ハ又、生命保険ニ於テ、保険金ヲ受取ル権利ヲ変更スルコトヲ留保スルコトガアル。オ、ル変更ヲ留保セラレタ保険金受取ノ権利モ、之ヲ信託財産トナスコトガ出来ル。例ヘバ、親父ガ自分ノ生命保険ヲツケ、長男ヲ保険金受取人ニ定メテオクガ、後ニ変更スルコトヲ留保シテオクトキ、長男ハ受取ノ権利ヲ信託財産トシテ信託ヲ設定シ得ル。シカシ、長男ガ親不孝シテ親父ガ保険金受取人ヲ次男ニ変更シタトキハ、其ノ信託ハ無効トナル。

X X X X

第83條 第84條ハ之ヲトバス。

第四章 受託者

第 85 條 受託者タリ得ベキ自然人ノ能力

- (1) 「自然人ハ、自分ノ利益ノ爲メニ財産ヲ取得スル能力ヲ有スル範圍ニ於テ、受託者トシテ財産権ヲ取得スル能力ヲ有スル。」 *take* = 取得スル。
- (2) 之ハ、財産権ヲ継続シテ保有シ得ルカトイフ問題ナル。 *hold* = 保有スル。
- (3) 「自分ノ財産デアレバ自分ガ処理シ得ル範圍ニ於テ、信託ヲ処理シ得ル。」

財産ヲ取得シ得ナイ者ハ、受託者トシテモ、所有権ヲ譲受ケルコトが出来ナイ。

一旦権利ハ取得シ得ルガ、取得ト同時ニ他ニ移転スル、即チ、取得ハ出来ルケレドモ、保有 (*hold*) が出来ナイ場合、例ヘバ *Common law* 上デハ、妻ノ動産ハ夫ニ行クカラ、妻ハ動産ノ受託者トナルコトが出来ナイ。

第 86 條 妻

普通法上ハ妻ノ権利ハ大ニ制限サレテキル。妻ハ契約的能力ヲ有セズ。妻ノ動産ハ夫ニ行キ、不動産モ夫ガ使用収益シ得ル。之ニ対シ、衡平法ガ妻ノ地位ヲ上げテ来タ。(英法ニ於ケル妻ノ地位ノ進化ハ面白イ問題デアル。) 現在ハ妻ハ受託者ニナリ得ルケレドモ、1907年以前ハ、妻ハ不動産ニ付テ厄介デアツタ。不動産ヲ譲渡スルニハ、夫ノ *consent* (同意) ヲ必要トシ、夫ガ其ノ法律行為ニ加入スルコトヲ必要トシタ(之ハ法律ノ不備デアル)。1907年ニ之ガ改正サレ、更ニ、1925年ノ財産法 (*Law Property Act*) 第 170 條ニヨツテ、妻ハ信託ニ関シテ未婚ノ婦人ト同視サレルコトニナツタ。即チ、完全ニ能力ヲ有スル) デアル。

女ニ対シテハ、裁判官ハ余リ信用シナイ。婦人ハ、裁判所カラ見ルト、受託者タルニ適シナイト結婚スル慣習ガアルカラ、トイフノデアル。或ル裁判官ハ、カツテ、未婚ノ女ヲ受託者ニシテクレトイフ申請ヲ却下シタコトガアル。今ハソノコトハナイ。

(192)

第87條 未成年者

infant トハ赤坊ニ非ズ、未成年者デアル。

イギリスノ事ダケ云フト、現在ハ未成年者ハ受託者タリ得ナイ。1925年、*Law Property Act* 第20條、第19條4項、5項、及び1925年、*Trustee Act* モ第36條第1項デ、未成年者ハ受託者タリ得ズト規定シテキル。故ニ、未成年者ヲ受託者ト定メテ信託譲渡シテモ、信託ハ何等効力ヲ生ジナイ。成年者ト未成年者トニ人ガ受託者ニ指定サレタ場合ハ、未成年者、方ハ抹殺サレテ、未成年者、指名ハナカツタモノト看做ス、ト規定シテキル。

之等ノ法律ノ制定以前ニハ、未成年者タリトモ、全然受託者ニナリ得ザルガ如キコトハナカツタ。

第88條 心神衰弱者

insane person ト *lunatic* (狂人) ハ受託者トナルコトハ余リナイケレドモ、受託者ニスルコトハ可能デアル。

英デハ 1925. *Trustee Act* §41. I 後段ニ

(193)

「裁判所ハ狂人ニナツタ受託者ヲ更迭スルコトヲ出来ル」トアル。即チ、他ノ能カ者タル受託者ヲ任命スル權利ヲ認メラレテキル。

米國デハ、*lunatic* ノ行為ガ全然無効ヲ取消シ得ベキカ或ハ信託ノ執行不能トキニ、裁判所ハ更迭シ得ル。

X X X X

余リ重要デナイガ、狂人ノコトヲツシ話シテオケ。

狂人ハ *natural incapacity* (自然的無能力) デアル。之ニ及レ、未成年者ハ *artificial incapacity* デアル。

lunatic ノ行為能カハ、契約ニ付テハ、或ル契約ヲレテ後ニソノ契約ヲ取消サウトスルトキハ、

i. 自分ハ其ノ法律行為ノ性質ヲ了解シナカツタコト。

ii. 相手ガ此ノコトヲ知ツテキタコト、或ハ此ノ代リニ、相手方ガ対價ヲ與ヘナカツタコト。

以上ニ要件ヲ証明シナケレバナラナイ。真正ノ狂人ナラバ此ノ証明ハ容易デアラウ。

不法行為ニ關スル責任 —— 或ル種ノ不法行為

(194)

＝ハ、一種ノ心理ヲ必要トスル場合ガアル。例ヘバ悪意トカ過失トカノ如シ。 *lunatic* ハ悪意トカ過失トカヲ有シ得ナイ。無論 刑法ニ於テモ、心神喪失トキ、行為ハ責任ヲ阻却セラレル。タダ問題ハ、激情 (*uncontrollable impulse*) = ヨツテ不法行為ヲ為シタルトキハ如何。殺スコトハ悪イト知リナガラ、ドウスルコトモ出来ズニ殺シタ場合デアアル。判例ヤ医者ノ見解ニヨリ、区々デアアル。又、泥酔 (*drunkenness*) モ *lunatic* ト同様ニ見ラレル。但シ、*drunkenness* ガ *involuntary* = ヨツテ場合ニ限り *voluntary drunkenness* ハ責任ガアル。

lunatic = ハニ種類アル。

1. *lunatic so found*.
2. *lunatic not so found*.

lunatic so found トハ、陪審ニヨツテ *lunatic* ト認定サレタル *lunatic* デアル。自介ノ家族ガ氣ガ怪シイト思ヘバ、裁判所ニ訴ヘル。裁判官ガ医者ヲシテ診察サセ、12人乃至24人ノ陪審ガ多数決デ、*lunatic* カ否カラ認定スル。此ノ審理ヲ *inquisition* ト云フ。 *inquisition* = ヨリ *lunatic* ト認定サレルト、其ノ身体、財

(195)

産ヲ保護スル為メニ、後見人トシテ *committee* ガ組織サレル。本人ニ一審近イ親族ガ委員ニナル。シカシ、之ハ陪審ノ面前デ仰々シクマルノデ、人々ニ喜バレナイ。此ノ方法ハ今デモ存在シテキルノデアアルケレドモ、現在ハ余リ使用サレナイ。ヨク使用サレルノハ *lunatic not so found* デアル。医者ノ認定ト裁判官ノ認定トニヨリ *lunatic* ト認定サレルカラ、余リ世間ニ知ラレズニ済ム。此ノ場合、*receiver* 又ハ *quasi-committee* ガ任命サレル。此ノ場合ハ、財産ニ関シテノミ管理権ガアル。

lunatic フ精神病院ニ入レルニハ、細イ法律ノ規定ガアル。精神病患者デナイ者ヲ精神病患者トシテ押込メル弊害ガアルカラデアアル。 *lunatic* トイフ言葉ハ怒ジガ悪イノデ、裁判所ハ *patience* トイフ言葉ヲ使用スル。又、裁判所ノ書類ニハ "Vict. c. 5 and Amending Acts" トイフヤウナ番号ガツク。之ダト外部ノ人ガ見レバ狂人ダトハ弁ラナイ。此ノ法律ハ1890年ノ *Lunacy Act* ナリデアアル。

lunatic デナイ軽度ノ精神病患者ハ、*mental deficiency* ト云フ。 *mental deficiency* = ナツテ

(196)

キル入ヲ "defective" トイフ。之ニ四種アル。

1. *idiots* (白痴) — 自分ノ内体ヲ危険カラ保護シ得ナイ人間。
2. *imbeciles* — *idiots* = ハ至ラナイガ、自分ノ事ヲ処理シ得ナイ者。小児ノ場合ニハ、自分ノ事ヲ処理スルコトヲ教ヘテモ駄目デアアル人。
3. *feeble-minded persons* (精神脆弱者) — 自分及ビ他人ヲ保護スルニ或ル監督ヲ必要トスル者。小児ノ場合ニハ、通常ノ学校教育カラ正当ノ利益ヲ受ケルコトガ永久的ニ不可能ナ者。即チ、学校教育ヲ受ケテモ普通人ガ受ケルヤウノ利益ヲ享受シ得ナイ者ガ之デアアル。
4. *moral defectives* — 精神的ニ異常ノ外ニ、犯罪的傾向ガ更ニ加ハツテキルノデ、他人ヲ保護スルニ或ル監督ヲ加ヘル必要アル者。但シ、之ハ18才未満ニ限ル。之等ハ感化院トカ精神病院トカヘ入レル。

第89條 外国人

(197)

法律用語トシテ外国人トイフトキハ必ズ *alien* ヲ使用スル。 *foreigner* デハナイ。

外国人ニ付テハ、イギリスニ於テ、 *naturalization Act, 1870* (歸化法) *sec. 1*。現行法ニハ *British nationality and Status of Aliens Act, 1914. sec. 17*。ニヨツテ、外国人ハ英國ニ於テ、アラユル種類ノ財産ヲ所有シ得ル。然レテ、アラユル財産ニ付テ受託者トナリ得ルコト勿論デアアル。

1870年以前ニ於テハ、不動産物権ニ付テハ外国人ハ受託者トナリ得ナカッタノダガ、之ガ廢止サレタデアアル。

アメリカニ於テハ、大多数ノ州ニハ外国人ハアラユル権利能カラ興ヘラレテキルガ、若干ノ州ニハ、或ル不動産物権ニ付テ権利能カラ制限サレテキルカラ、之ニ關シテハ受託者トナリ得ナイ。

X X X X

此ノ辺リハ資格ノ問題ガカラ、余リ重要デナイ。

第90條 不往居者

(198)

「信託が設定セラレテ執行セラルベキ州、及び信託財産が存在スル州、ニ住ンデキナイ合衆國ノ市民ハ、受託者トナリ得ル。」

例ハバ、New York 州ニ信託財産ガアル場合ニ、New York 州ニ住所ヲ有シナイ California ノ市民ガ受託者トナリ得ルコトヲ明言シアキル、デアアル。アメリカニ於テハ、各州ガ主権ヲ有ツテキル。各州ハ自今ノ州内ノ事ニ関シテハ、自由ニ規定スルコトガ出来る。シカシ、之ヲ貫クト、色々不便ガアルノデ、アメリカ憲法第四條第一節第一項デ、「一州ノ市民ハ他ノ州ニ於テモ市民ノスベテ、特権及ビ免除ヲ等シク享有スル権利ヲ有ス」ト規定シテキル。即チ、アメリカ、各州ノ人ハ何処ノ州ヘ行ツテモ其ノ州ノ人同ト同じ取扱ヲウケルノデアアル。今ノ條文ヲヨク *Nationalizing clause* 或ハ *Comity clause* ト云フ。

例ハバ、メリーランド州デ或ル時、「メリーランド州ニ於テ製作サレナイ物品ヲ販賣セントスル者ハ特ニ許可ヲ得ルコトヲ要ス」トイフ法律ヲ作り、「許可料ハ150 市ヲ超エテハイカヌ。但シ、他州ノ市民ニ対シテハ300 市トスル」トシタ。

(199)

Ward トイフ他ノ州ノ人ガ許可ヲ積ヒ出テ、150 市レカ掃ヲ要ナレ、ト主張シタ。結局、大審院デ此ノ法律ハ違憲ナルガ故ニ無効ナリトセラレ、原告ガ勝ツタ (*Ward v. Maryland, 1870*)。

憲法第六條、特権及ビ免除トハ、商業上ノ事、ホカ、政府ノ保護、特典、普通教育、結婚、租税等々ノコトデアアル。シカシ、政治上ノ特権ニ付テハ、差別待遇ハ認めラレテキル。例ハバ選挙権、官吏、弁護士、医者等ニ付テハ、例ハバ其ノ州ノ市民ニ限ルトカ、居住年限ノ制限等ヲ為シテモヨイ。ソレカラ、州ガ所有權ヲモツテキル物ニ付テハ差別待遇シテヨイ。例ハバ魚、鳥獸等ニ付テハ其ノ州ノ所有物トセラレテキルカラ、其ノ漁業ヤ狩猟ノ免許ニハ、他州ノ人ヲ差別待遇レテヨイ。又、州ノ高等教育ニ付テ、月謝ヲ他ノ州ノ者ニ対シテ高クトルコトガ可能デアアル。

第91條 國家

此ノ *Restatement* ヲ書イタ Scott ハアメリカ人ナリデ、「合衆國又ハ州」ト標題ヲツケタノデアツテ、内容ハ國家ニ付テノ規定デアアル。即チ、

(200)

イギリスナラバ King が受託者トナリ得ルカ否カ、トイフ問題デアル。

通常ハ主権者即チ王或ハ国家ハ受託者ニナレナイ。ト一般ニ云ハレテキル。之ハ、受益者ハ、王或ハ国家ヲ衡平法裁判所ニ訴ヘルコトが出来ナイトイフ意味デアル。衡平法裁判所ハ王様カテ自分ノ権能ヲ得テキルノデアルカラ、王ヲ裁クコトハ許サレナイカラデアル。シカレ、今日デハ *petition of rights* (権利請願) デ事实上ノ救済ヲシテキル。*petition of rights* トハ、形式ハあくマデモ請願デ王様ノ慈悲ニスガツテ救済ヲ仰グノデアルガ、实际ハ、普通ノ訴訟ノヤウニ取扱ハレル。不法行為ヲ除ク他ノ一切ノ場合ニ、*petition of right* ヲ起スコトが出来ル。自分ノ財産ヲ王様ガ不當ニ抑留シテキル場合ニ返還ト賠償トヲ求メルノが起源デ、之ガ拡張サレテ契約ノ場合ニモ用ヒラレルヤウニナツタ。

一例トシテ、大戦當時、イギリスノ飛行隊ノ本営トシテ適當ナ場所トシテホテルノ部屋ヲ取上ゲタ。ホテルデハ報酬ヲ受ケル権利ヲ主張シテ対シ、政府ガ報酬ヲ拂ハナカッタノデ、ホテルガ王ニ対シテ権利請願ヲナシテ勝ツテキル。

(201)

不法行為ニ付テハ、"King can do no wrong." トイフ格言デ、歌目デアル。但シ、王ノ命ヲ受ケテ行為シタ官吏ハ責任ガアル。

Petition of Right デハ、原告ノコトヲ *suppliant* (懇願者) ト云フ。ソノホカハ他ノ訴訟ト同じ。

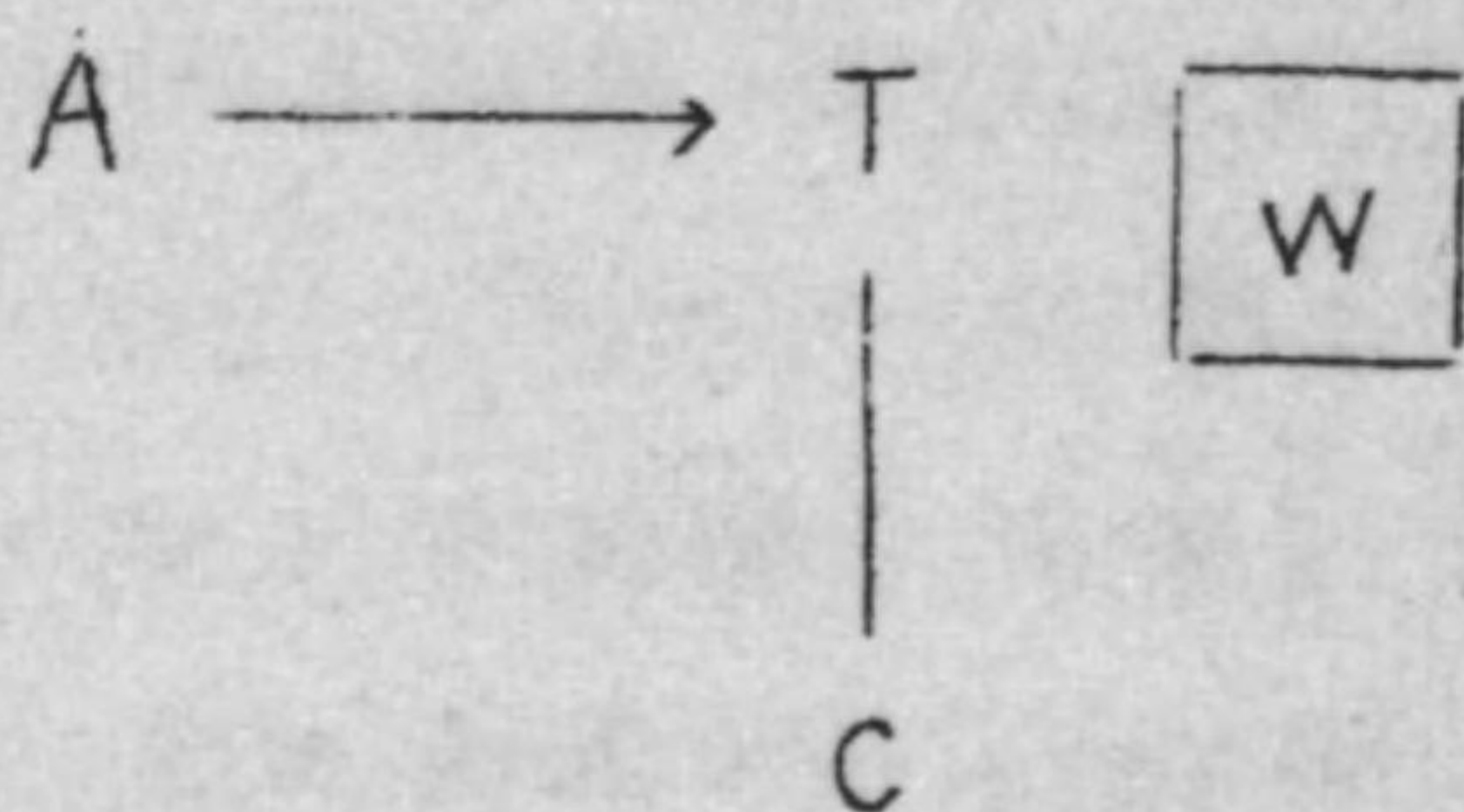
国家ガ受託者ニナルコトニ付テ最近妙ナ事件ガ起ツタ。大戦後船隻カラ損害賠償ヲ受取ルニ付、政府ガ市民ニ対シ、市民ガツエツベリン飛行船ニヨツテ蒙ツタ損害ヲ書出セト命令シ、ヴェルサイユ條約デ船隻ガ之ヲ承知シタ。之ニ対シ、市民ガ王ニ対シ、政府ハ市民ノ受託者トシテ賠償金ヲ受取ツタノガカラ市民ニ返シテ貰ヒタイ。ト *petition of right* デ訴ヘタ。シカレ、上院ハ、政府ガ船隻カラ賠償金ヲ取ル時ニハ、市民ノ代表者トシテ受取ル意思ガアツタトハ推測サレナイシ、又、国家ガ受託者ニナルトイフ前例ガナイ。ト云ツテハネツケテキル。(*Civil War Claimants Association v. the King* [1932] A.C. 14)

王ガ全ク受託者ニナリ得ナカッタワケデハナイ。昔ハ叛逆罪ヲ犯スト、其ノ者ノ有スル一切ノ権利ハ消滅シテ王ノオヘ戻ル。之ヲ *attainder* ト云

フ。

例へば A が Whiteacre の土地ヲ信託財産トシテ信託ヲ設定シ、Tヲ受託者、Cヲ受益者ト定メタトスル。此ノ場合、

Tガ叛乱罪ヲ犯シテ判決確定スルト、Tノ信託財産ハ王ニ行ク。スルト、受益者Cハ王ニ対シテ受益権ヲ主張シ得ナイ。



シカシ、実例ニ於テハ、Elizabeth女王ハ Wノ所有権ヲ完全ニCニ譲渡シテキル。

第92條 法人

アメリカニ於テハ、各州ノ法律ニ任意ニ定メルコトガ出来ルノデ、區々デアル。故ニ、アメリカノ法律ニ付テハ説カナイ。

イギリスニ於テハ、信託会社が受託者或ハ遺言執行者トシテ次第ニ多ク用ヒラレル傾向ヲ示シタ。信託会社ヲ受託者トシテ利益トスル。

1. 信託会社ハ承継性ヲモツ。
2. 又、会社ニハ資力が充分アルカラ、信託遺及ニ対シテ充分ナ賠償ヲトレル。特ニ、the public trusteeノ場合ニハ、國家ガ保証ノ責ヲ負フ。

又、信託会社ハ無償デ信託ヲ引受ケナイ。信託ガ、普通ハ友情トカ好誼ニヨリ報酬デ引受ケル紳士的ノ行為デアルト異ル。イギリスデハ、特約ガナイト無償、アメリカデハ特約ガナイト有償デアル。昔ハ、信託ハ法人ニハ不可能ナリトカ、法人ハ王ノ意思ニヨリ出来タノデアルカラ他人ノ受託者ニナルコトヲ考ヘテキナカツタノゲト云ツテ、及対シタ人モアツタガ、今ハソノ事ヲ云フ人ハキナイ。

第93條 人格ナキ社團 及び

第94條 Partnership

人格ナキ社團トハ何ゾヤ、トイフコトニ関シテハ、判例ニ依リナク、ハッキリシナイ。

タダ、trade union (労働組合)、friendly society (共済組合)ニ付テハ成文法ガアル。

〔餘談〕

人格なき社団、成立ハ當事者間ノ合意ニ基ツク。例ヘバ、A、B、C、D 四人ガ或ル会ヲ作ル。ソノ為メニ個人トシテ或ル制限ヲ受ケル、トイフ契約ヲスル。カ、ル合意カラ出来ルモノ、第一番重要ナモノハ、商業上ノモノデアリ。之ヲ *partnership* トイフ。之ニ付テハ法律ガ出来テキル。之ハ利益ヲ收メル目的デ商業ヲ営ム為メ、数人間ノ契約カラ生ジタ関係デアリ。1890年 *Partnership Act* ニヨリ大体法典化サレテキル。 *partnership* ニ於テハ、組合財産ハ組合ノ共有デアリ。組合員ハ、事業執行ニ就テハ相互ニ代理人トミナサレル。事業ノ範圍外ノ行為、不法行為ニ付テハ各組合員ガ責任ヲ負フ。

partnership 以外ノモノニハ、色々ノモノガアル。

1. 社団ノ目的トカ規約ヲ書イタ書面ヲ欠イタモノ — 例ヘバ 将棋クラブ。
2. 書面ヲ有スルモノ — 例ヘバ 色々ノ社交クラブ。
3. 信託ヲ利用スルモノ — 例ヘバ イギリスノ國教以外ノ教会。

4. 特ニ、立法ニヨツテ規定セラレタモノ — 例ヘバ 労働組合、共済組合。

以上ノモノニ付テハ、社団ノ財産ハ全部組合ノ共有デアリ。契約ニ付テハ、特別ノ規定ナキ限リ、契約ノ當事者トナリ、或ハ契約ノ成立ニ特ニ同意ヲ與ヘタ人ガ、ソノ責任ヲ負フ。不法行為ニ付テモ、實際ニヤツタ人ノミガ責任ヲ負フ。解散スル場合ハ如何。特別ノ規定ナキ限リ、解散ヲ主張シタ者ダケガ附退シテ、解散ニ反対シタ者ノミガ後ニ残ル。サウスト、社団ノ財産ハ、居残ツク者ニ帰属スル。又、訴ヘル場合ハ裁判所ガ民法ヲ設ケテ、代表當事者 (*Parties representative*) ヲ定メル。(餘談終リ)

裁判所ハ、カ、ル面倒ナ人格なき社団ヲ避ケテ、普通ノ自然人ヲ受託者ニスル傾向ガアル。

第95條 受託者トシテノ受益者

本條ハ、受益者ト受託者トガダブル場合デアリ。即チ、受託者ニシテ同時ニ受益者ナル場合、效果如何ノ問題デアリ。受託者ニシテ同時ニ受益者ナルモノニハ普通 *trustee-beneficiary* 或ハ

trustee-cestui トイフ文字ヲ使フ。

受託者ガ受益者ヲ兼ネタ場合ニ於ル第一、問題ハ、権利ノ混同 (merger) トイフコトデアル。

merger トイフ語ニハ色々ノ意味ガアルケレドモ、此ノ場合ノ意味ハ、受託者ハ common law 上ノ権利ヲモテ、受益者ガ衡平法上ノ権利ヲモツテキル、而シテ、同一人ガ両者ノ地位ヲ兼ネルト、衡平法上ノ権利ガ普通法上ノ権利ノ中ヘ没入シテシマフ、トイフ意味デアル。シカレナカラ、此ノ merger ハ決シテ絶対的ナモノデハナイ。merger ヲ適用シテ不当ト場合ハ、裁判所ガ自由裁量ニヨツテ適當ニ merger ノ適用ヲ制限スル。

第一、問題ハ、受益者ト受託者ノ義務ハ常ニ利害相及スルモノデアル。故ニ、法律政策トシテ受託者ト受益者トハ別個ノ人格者デアルガ都合ガヨイ。

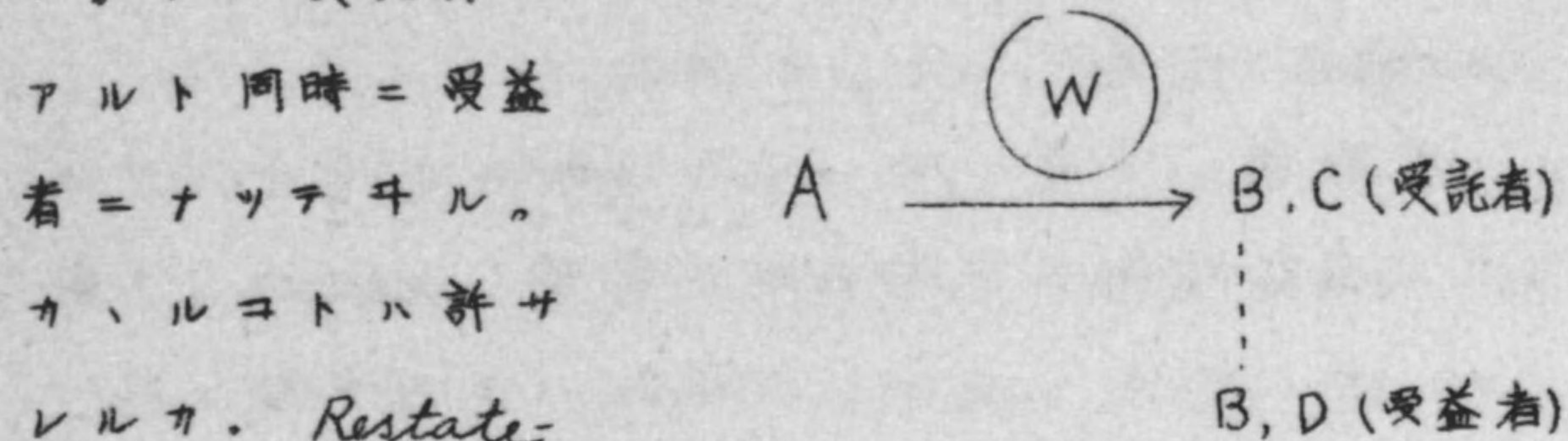
以上ニツノ点ヲ頭ニ置イテ、條文ヲ読ム。

(1)

「信託ノ教人ノ受益者ノ一人ハ、信託ノ教人ノ受託者ノ一人トナリ得ル。」

例ヘバ Aヲ信託ノ設定者トスル。Aガ white acre

ノ財産権ヲ B, Cニ移転シ、受益者ヲ B, Dトスル。Bガ受託者デアルト同時ニ受益者ニナツテキル。



カ、ルコトハ許サレルカ。Restatementニハ簡單ニ許サレルト書イテアル。シカシ、Bハニ重人格者デアル。受託者トシテノ義務ト受益者トシテノ権利ハ相及スル。

アメリカノ判例ハ分レテキル。

1. 多数説——信託ハ有效ニ成立スル。何等ノ権利ノ混同ハ起ラナイ。混同ガ起ルニハ、吸収スル大キキ権利ト、吸収サレル権利トノ範囲、性質ガ同じデナケレバナラヌ (トイフコトヲ前提トスル)。而シテ、Bノ受託者トシテノ権利ハ合有権 (joint tenancy) デアル。即チ、一方ノCガ死ヌト、Cノ持分ヲCノ相続人C'ガ相続スル、デハナクシテ、Bガケガ全部取ルコトニナル (survivorship)。又、受益者トシテノBノ権利ハ、共有権 (tenancy in common) デアル。之ハ、死ンダ人ノ相続人が其ノ持分ヲ相続

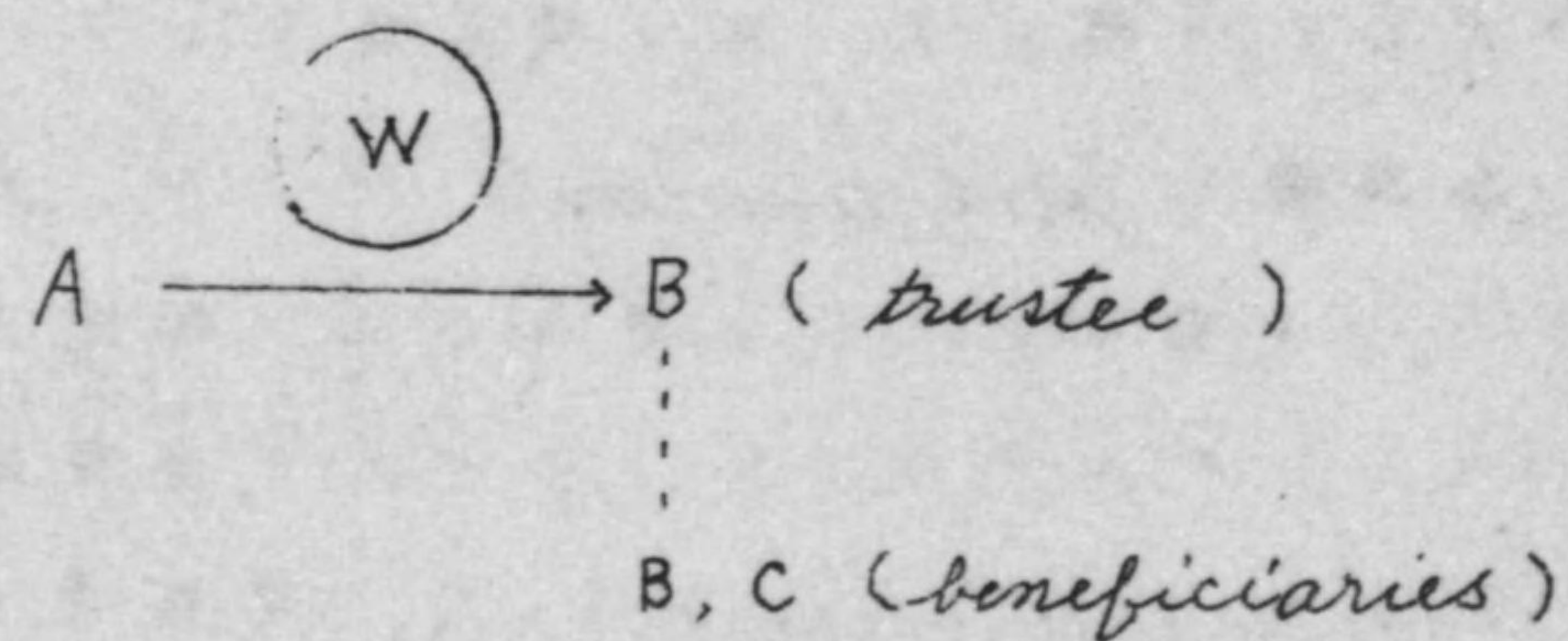
スル。即チ、受託者トシテノBノ権利ト受益者トシテノBノ権利トハ、権利ノ性質ガ異ルカラ、mergerハ生ジナイ。トスル。

- 2. 少数説 — 若シ例ハバBノ持分ガ半分デアレバ、信託財産ノ半分ニ付テ混同 (merger)ヲ認め、他ノ半分ニ付テノミ信託ノ成立ヲ認メル。即チ、信託財産ノ半分ニ付テ一部混同 (partial merger)ヲ生ジ、Bハ信託財産ノ半分ニ付テ完全ノ権利ヲ得ルノデアル。

Scottハ難シイコトハ云ハズニ、アツサリト、受益者ノ一人ハ受託者ノ一人トナリ得ル。ト云ツテキル。Scottノ説ガ正シイ。

(2)

「信託ノ教人ノ受益者ノ一人ハ、信託ノ単独受託者トナリ得ル。」



實際ノ判例ハ混乱シテキル。

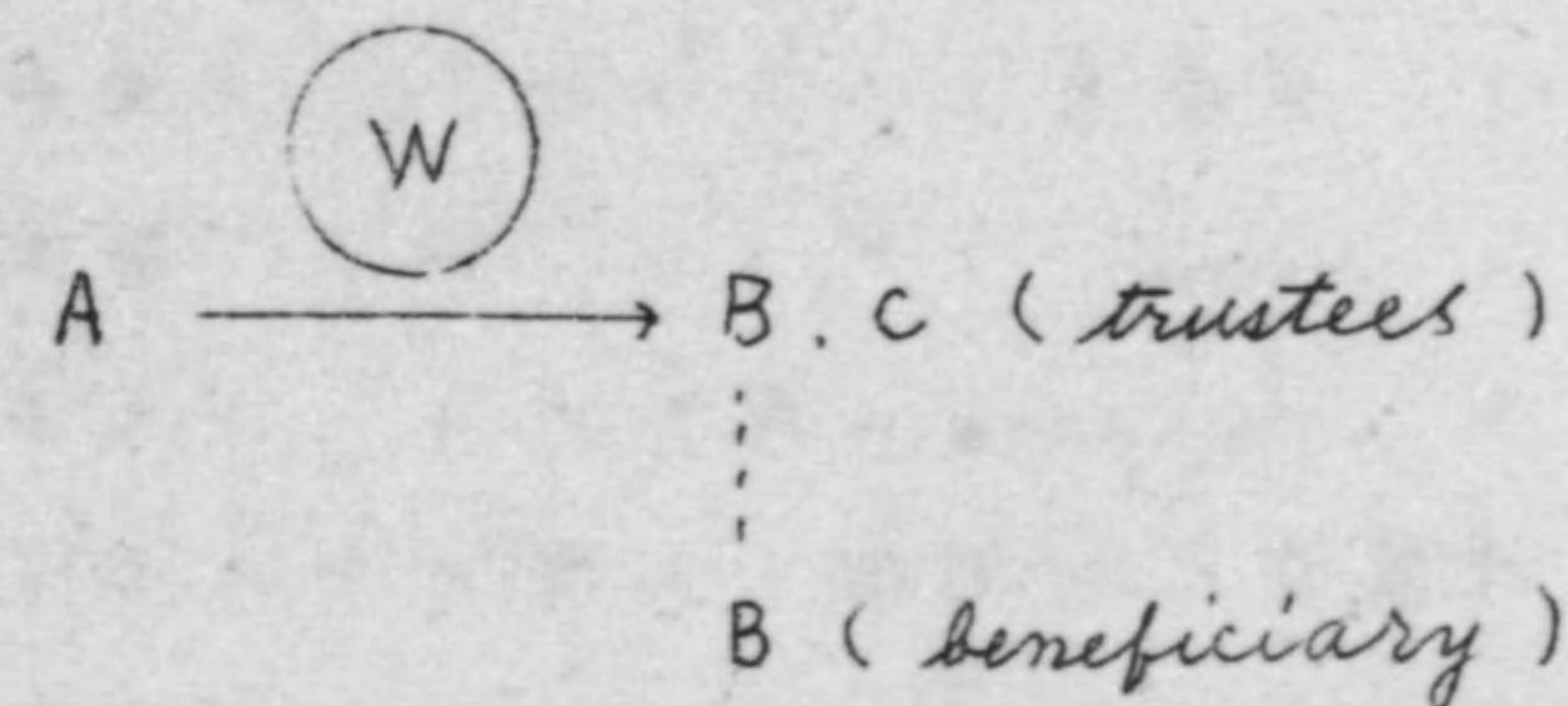
- 1. 多数説 — 有効ニ信託ハ成立スル。トナス。
- 2. Bニ付テ、一部混同 (partial merger)ガアルトスル。
- 3. Bハ、Cノ利益ノ為メニハ、受託者トシテ行爲シ得ルガ、問題ガB自身ノ場合ハ自分ガ出ホズ、裁判所ガ受託者ノ仕事ヲヤルベキナリトスル説。

之ハ不便ナ考ヘ方デアル。或ル行爲ガ、Cノ幸ヲBノ幸カ明瞭ナモノデナイカラデアル。

- 4. カ、ル信託ハ成立シナイ。トスル説。New York, Court of Appeal (最高裁判所)ノ obiter dictum (傍論)ニ之ヲ述ベテキル。第一説ヲ正シトスル。

(3)

「信託ノ単独受益者ハ、信託ノ教人ノ受託者ノ一人トナリ得ル。」



カ、ル事件ガ問題ニナツタコトハナイ。タダ、

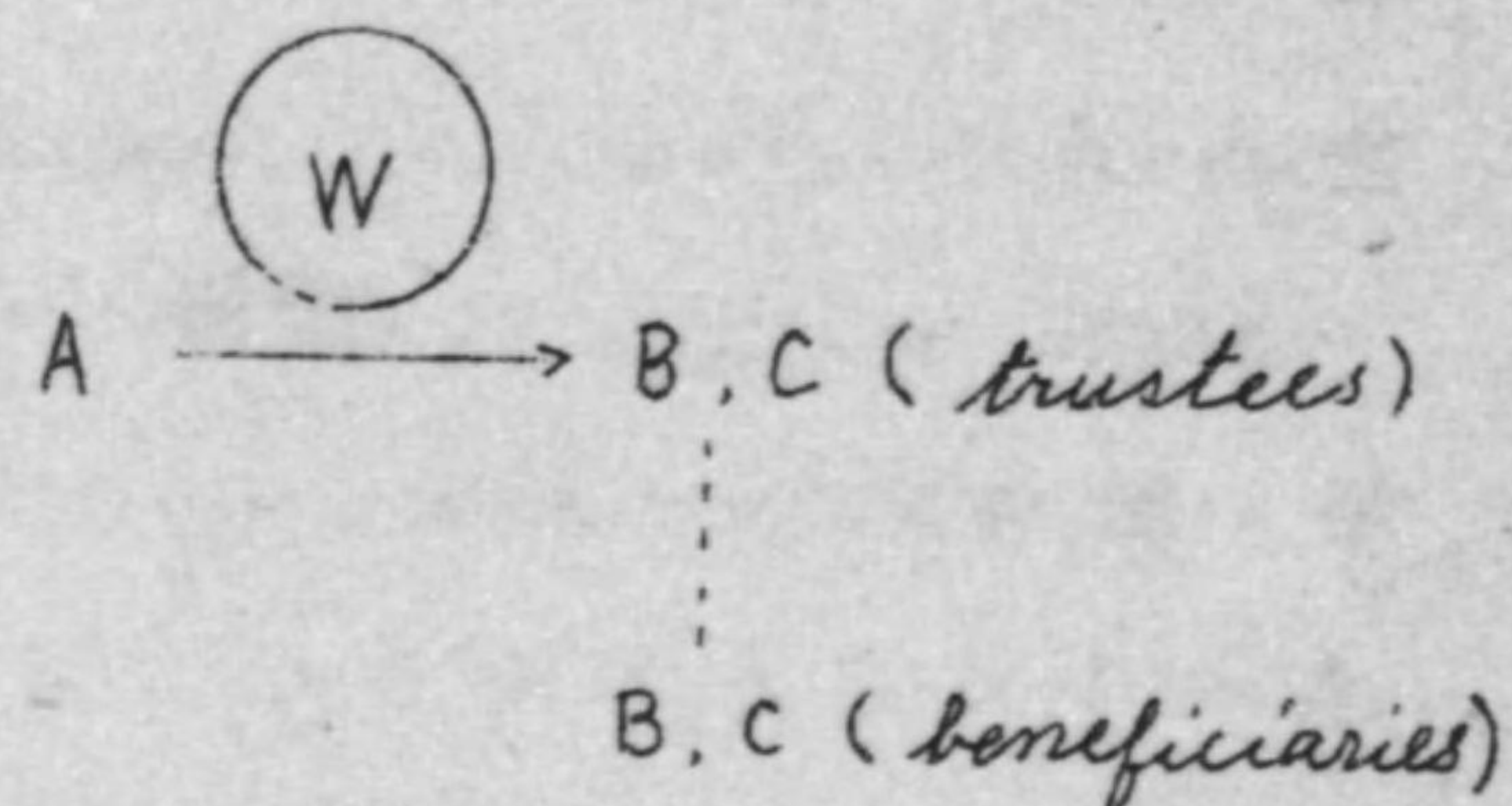
(210)

New York の下級裁判所、傍論デ、カ、ル場合モ亦有效ナルベレ、ト言ツタ=スギナイ。タ、此ノ場合、Cガ受託者トシテ無資格デアツタマウナ時ハ、第1項ガ適用サレテ、信託ガ成立シナイコト=ナルカ、トイフ=サウデハナイ。裁判所ガ適当ナ人ヲ任命スルカラデアル。

(4)

「信託ノ数人ノ受益者ガアル場合=、夫等、受益者ハ受託者トナリ得ル。」

受益者 B, C ガ全部ソノママ受託者トナルコト、之モ構ハナイ。此ノ場合混同ガ有リサウ=見エル。シカ



シ受託者トシテノ B, C ハ合有關係 (joint tenancy) デアリ、受益者トシテノ B, C ハ共有關係 (tenancy in common) デアル。故=、權利ノ性質ガ異ルカラ、merger ハ起ラナイ、トスル。ス、受託者ト受益者トハ別個ノ人間デアルコトヲ望マシイトスル法律政策論=対シテハ、Cノ利益、為メ=スル信託ノ執行ノ場合=ハ、Bガ居リ、Bノ利益

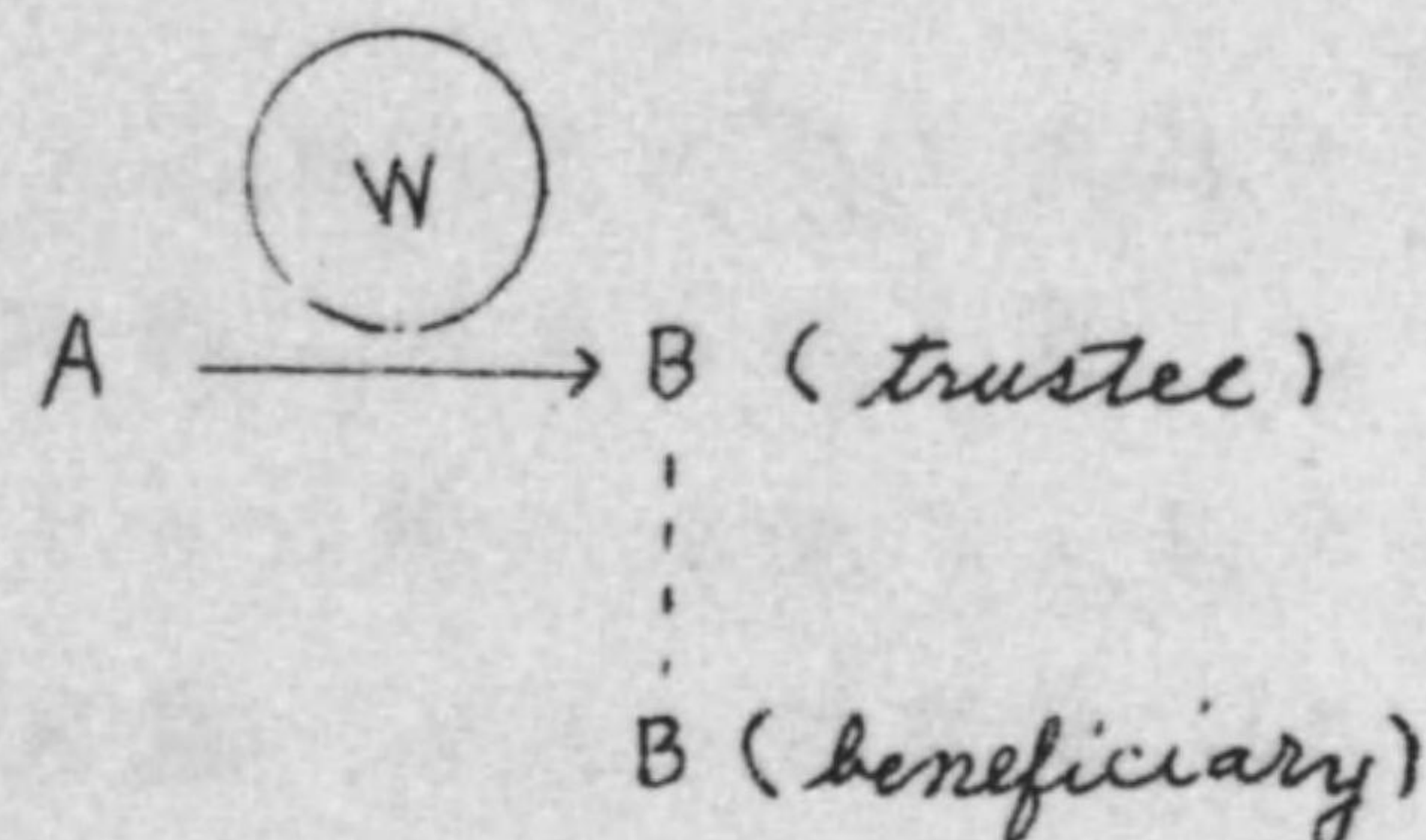
(211)

ノ為メ=スル信託事務遂行ノ場合=ハ Cガ居ツテ互=牽制シ合フカラ、差支ヘナレ、ト答ヘル。

(5)

「信託ノ単独受益者ハ、信託ノ単独受託者トナリ得ナイ。」

単独受益者ガ単独受託者=ナツタ場合ハ混同ガアル。同じ人が義務者デアリ權利者デアル。人格的分離ガナイカラ、信託ハ成立シナイ。



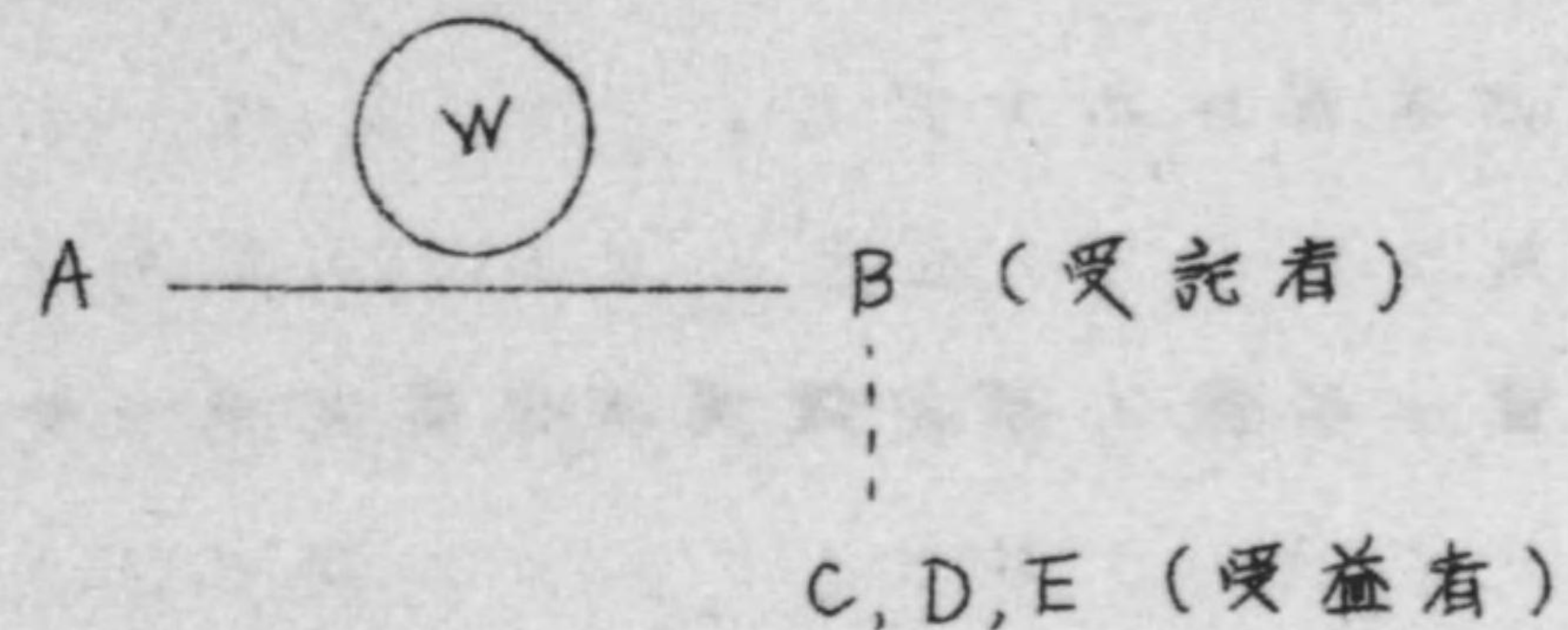
シカレ、カ、ルコトハ如何ナル場合=生ズルカ、同一ノ人ヲ受益者=シテ同時=受託者=スルマウナ信託ハ誰モ設定シナイダラウ。判例=現レタノデハコンナノガアル。例ハバ、或ル財団法人=金銭ヲ信託譲渡シテ、例ハバ、育英事業=使ツテクレ、トイフ信託目的ヲ定メタトスル。所ガ、偶々ソノ財団法人ノ目的ガ育英事業デアツタ場合ハ、ソノ法人ガ受託者=シテ且ソ受益者トイフコト=ナル。カ、ル場合ハ信託ハ成立セズ、單=ソノ財団=無條件的=寄附シタコト=ナル。

第五項ノ場合ハ信託ハ無効デ、第一項乃至第四項デハ信託ハ有効デア。然ラバ、カ、ル場合ニ信託ヲ有効ト認メル実益ハ如何。之等ノ場合ニ、受託者ハ、*take & hold & administer* スルー一切ノ権利能カヲモツテキル。又、受託者ハ信託設定ニ必要ナ行爲ヲ完了シテキル。而シテ、裁判所ハ信託ヲ成ル可ク成立セシメタイ意向デア。故ニ、早ニ信託執行ノ機関ニ瑕疵ガアツテモ、一應成立シタ信託ヲ無効ナラシメル理由ガナイ。而レテ、裁判所ハ大キキ権限ヲモツテキルカラ、信託執行ニ都合ガ悪ケレバ、重積シテキル人ヲ罷免シテ、適當ナ人ヲ受託者ニスルカラ、是支ヘナイデア。

又、イギリスニ於テハ受託者ハ原則トシテ無報酬デア。故ニ、他ノ人ハ、*trustee* ニナルコトヲ承諾シナイ場合ガアルカラ、裁判所ガ受益者ノ一人ヲ受託者ニ任命スルコトガアル。

受益者ノ親族ヲ受託者ニ任命スルコトニ付テハ親族關係デ信託執行ガ困難トナルトイフ理由デ、裁判所ハ受益者ノ親族ヲ受託者ニスルコトヲ嫌フ。

例ヘバ、受益者 C, D, E ガアル場合ニ、受託者 B ガ C ノ親族デア。不當ニ C ノ利益ヲハカツテ D, E ノ利益ヲ害フコトガアルカラデア。止ムナク受益者ノ一人ノ親族ヲ受託者ニ任命スルコトガアルデア。



第96條 受託者トシテノ設定者

「信託ノ設定者ハ、信託ノ受託者トナリ得ル。」

例ヘバ、僕ガ不動産ノ所有者デア。場合ニ、信託宣言ヲシテ、受益者某ノ為メニ信託ヲ設定スル。ト云ヘバ、信託ガ成立シ、僕ガ受託者ニシテ同時ニ受託者ニナル。シカシ、此ノ場合、信託行為ヲスルトキニ、色々ノ権利ヲ留保スルコトガ出来ル。信託ヲ取消ス権利 (*revocation*) ヲ留保シ、或ハ

(214)

受託者、選定権ヲ留保シ、或ハ財産権ノ投資 (*investment*)ニ付テ發言權ヲ留保シ、其ノ他、信託ニ付テ權利ヲ留保シタ場合ハ、受託者トシテノ権能ト、留保サレタ權利トガ同一人ニ屬スル。此ノ場合ニ於テモ信託ハ成立スル。タゞ實際上不適當ナ場合ニ、後デ其ノ人ヲ受託者カラ罷免スルコトガアリ得ルケレドモ。

第94條 信託設定後ノ受託者ノ失格(消滅)

「信託條項ニ異ナル定アル場合ヲ除キ、信託設定後、受託者トシテ指定セラレタ人が何カノ理由デ受託者デハナクナツテモ、其ノ信託ハ消滅シナイ。」

一旦信託ガ成立シテ後、受託者ガナクナツテモ、信託ハナクナラナイ。信託ハ、信託財産、受益者、而シテ受託者、ノ三ツヲ必要の構成要件トスルガ、其ノ中、受託者ハ裁判所ガ補充スルコトガ出来ル。普通一般ノ場合ハ、或ル特定人ヲ目指シテ、此ノ人が受託者デナケレバナラヌ、トイフモノデハナイ。受託者ハ信託執行ノ事務家デアル)デアルカラ、執行ノ事務ヲトル能カガ有リサヘスレバ、誰

(215)

デモヨイ訳デアル。

但シ、ドウシテモ或ル特定人デナケレバナラヌ、ト名指シテキル場合ニハ、其ノ特定人が死亡スルト仕様がナイ。代リノ人ヲモツテ来ルヲケニハイカヌ。即チ、其ノ信託ハ消滅スル。

信託者ガキナクナツテモ、信託ガ消滅シナイトイフコトニ關シテ格言ガアル。即チ、*Equity will not allow a trust to fail for want of a trustee.* (衡平法ハ、受託者ヲ欠クノ故ヲ以テ信託ヲ失敗セシメルコトヲ欲シナイ。)

受託者デナクナル事由ハ、死亡 (*death*)、無能力 (*incapacity*)、罷免 (*remover*)、辞任 (*resignation*)、拒絶 (*disclaimer*) 等デアル。

第95條 受託者ノ否認

disclaimer (否認)トハ、受託者ニナラヌトイフ意思表示デアリ、*acceptance* (引受)トハ、受託者ニナルトイフ意思表示デアル。

(1)

「受託者ハ、口頭スハ其ノ他ノ行為ニヨツテ信託ヲ引受ヲシナイ以上、其ノ信託ヲ否認スルコトガ

出来ル。」

(2)

「引受が口頭スハ其ノ他ノ行為ニヨツテ為サレタ
ニシロ、受託者が信託ノ引受ヲ為シタ以上ハ、其
ノ受託者ハ爾後否認スルコトが出来ナイ。」

(3)

「生前ノ讓渡行為ニヨツテ信託ヲ設定セラレタル
場合、受託者ガ一度否認シタラ、其ノ人ハ、爾後
引受ヲ為スコトが出来ナイ。遺言信託ノ場合、一
度否認シタ受託者ハ、爾後、引受ヲ為スコトが
出来ルガ、ソレハ裁判所ノ許可アル場合ニ限ル。」

(4)

「受託者ハ信託ノ一部ヲ引受け、他ノ一部ヲ否認
スルコトハ出来ナイ。」

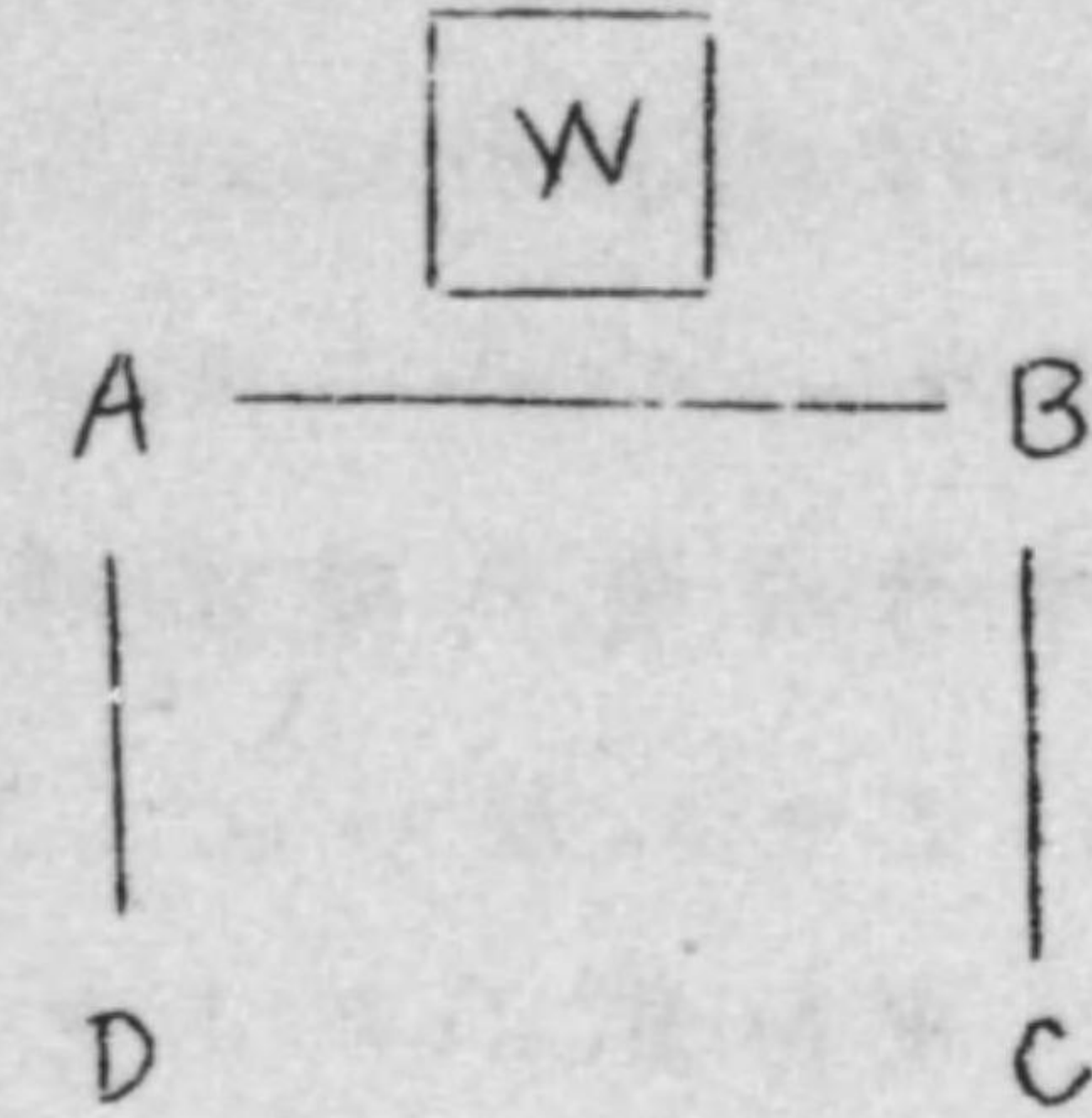
disclaimer ノ時ハ効力が遡及シテ、初カラ受
託者デナクナル。辞任ハ、辞任シテカラ以後受託
者デナクナルノデアツテ、辞任以前ノ事ニ付テハ
受託者ノ責任ヲ負ハネバナラナイ。

信託行為ヲシテ受託者ヲ定メテ讓渡行為ヲスレ
バ、受託者ガ知ラナクとも、ソノ財産権ハ一應受

託者ニ行クカ、トイフ問題ヲ考察スル。

Whiteacre ノ所有者

タル A ガ捺印証書ヲ作
リ、B ヲ受託者トシテ
信託讓渡シ、C ヲ受益
者トスル信託ヲ設定シ、
此ノ証書ヲ D ニ手渡シ



タ場合 *Whiteacre* ノ

財産権ハスクザマ B ニ行クカ。

「人ハ其ノ意ニ及レテ権利ヲ取得セシメラルル
コトナシ」、B ハ *Whiteacre* ノ所有者タルコトヲ
強制セラレルコトガナイ、B ハ、承諾ノ意思表示
ヲシナケレバ所有権ガ来ナイ、即チ、B ノ承諾ガ
停止条件トナル、トスル停止条件説ト、所有権ハ
一應 B ノ所ニ行ク、シカレ、B ガ知ツテカラ一定期
間内ニ否認シナケレバ、権利ヲ完全ニ取得シ、否
認スレバ初ニ遡ツテ権利者デナカッタコトニナル、
トスル解除条件説トアル。私ハ第一ニ説ニ従フ。

第一ノ方法ハ契約的ニ考ヘテキル。物權行為ハ
債權行為トツシ異ル、理論的ニ云ツテモ、第一ニ説ガ
勝ツテキル。又、實際的ニ云ツテモ、第一ニ解除
条件的ニ考ヘカデモ B ハ大シク損ガナイ。故ニ、

第一、解除条件説ヲ長シトスル。

イギリスデハ無報酬デ信託事務ヲ遂行シナケレバナラスカテ、信託ニ於テハ、意思ノ推測スヲ許サレナイ。例ヘバ、株券、單ナル贈與ナラバ、相手方ハ貴フ意思ガアルト推測サレルガ、負担ガツイテキル場合ハ、簡單ニ推測出来ナイ。ト同じク、受託者ニナル意思ハ、証明ガナケレバ、誰モ推測出来ヌ。

否認ハ、單ニ其ノ意思ガ表レテキレバヨイ。何等ノ方式ヲモ要レナイ。

否認ノ反対ハ引受 (*acceptance*) デアル。引受モ何等ノ方式ヲ要レナイ。信託行為ニ、引受ノ要式ヲ掲ゲテアル場合ニモ、單ニ引受ノ方式ヲ例示シクモ、ニスギズト見、他ノ方法ニヨツテモ構ハヌ。トセテキル。

其ノ外、如何ナル行為ガ引受ニナルカ。

信託証書ノ占有、或ハ其ノ謄本ノ占有、或ハ信託証書ニ署名ヲスル、或ハ信託財産ニ付テ支配ヲ行フ。或ハ、受託者ノミガ爲シ得ル行為ヲ其ノ人が行フ場合 (信託財産ノ賣却、賃貸借取償権設定、地代徴收、信託財産ガ株ナラバ配當ヲ受領スル等)

ニハ信託ガ成立スル。

第三項ニ、遺言ノ場合ニハ、裁判所ハ其ノ人ノ信託引受ヲ許スカ否カノ場合ニ、受益者ノ利益ヲ考ヘ、受益者ノ利益ヲ害サナイ限リハ、信託引受ヲ許ス。

一部引受ケタ場合ハ、全部引受ケタモノト見做サレル。

又、権利ノ譲渡ダケ受ケテ、受託者トナルコトヲ拒ムコトハ出来ナイ。

又、普通受託者ニ就任スル際ハ、「受託者ハ信託引受ニ當リ *oath* (宣誓) ヲ為スベシ」ト立法又ハ信託條項ニテ定ムルコトガ出来ル。

次ハ、*bond* (保証書) ヲ入レル。信託執行シテ受益者ニ損害ヲカケタ場合ハ、保証人ガ支拂フトイフ保証狀ヲ入レサセルコトモアル。

或ハ、*letters of trusteeship* (裁判所カラ貰フ所ノ自介ガ正當ナル受託者タルコトノ証明書) ヲ貰ハネバナラヌ。ト立法又ハ信託行為ガ定メテキルコトガアル。

以上ノ要件ガ定メテアル場合ニ、之ヲシナカフ

(220)

ノ場合ハ如何。

第一ノ解決方法ハ、カ、ル要件ヲ充サナケレバ信託ハ成立シナイ、トスル。

第二ノ解決方法ハ、信託ハ成立スルガ、之ヲ拒ンダ者ハ受託者トナリ得ナイ、トスル。

第三ノ解決方法ハ、受託者ニナリ得ルガ、信託違反ナリ、トスル。

場合ヲ分ツテ考ヘネバナラヌ。 *oath* ヤ *bond* ノ場合ニハ受益者ノ利益ノタメニ為サレタモ、デアル。 *letters of trusteeship* ノ場合ハ、受託者ノ利益ノタメデアル。信託事務ノ円満ナル遂行ヲ期ケルタメデアル。カク考ヘテクルト、第一ノ方法ハイケナイ。此ノ説ヲトツタ判例ハ一ツモナイ。第二、第三ノ説ヲトツタ判例モアルガ、第三ノ説ガ一番良イト思フ。

要件ニ *oath* 又ハ *bond* ヲシロ、ト書イテアル場合ニ、永イ間此ノ要件ヲ充サナイ時ハ、 *disclaimer* ト看做サレルコトガアル。(之ヲ定メテ立法モアル。)

第99條 数人ノ受託者ノ中ノ一人ノ死亡。

(221)

「数人ノ受託者ノ一人ノ死亡シタ場合、信託財産ノ権利ハ、受託者トシテ生き残ツタ者ニ在ル。」

之ハ前、 *joint tenancy* ノコトヲ云ツタモノデアル。 *joint tenancy* ハ受託者ノ為メニ存スル。

Aガ *Whiteacre* ヲ B, C, D, E ニ移転シ、 F, Gヲ受益者トシタ場合

合、 Eガ死シテモ E

ノ相続人ガ入ツテ来

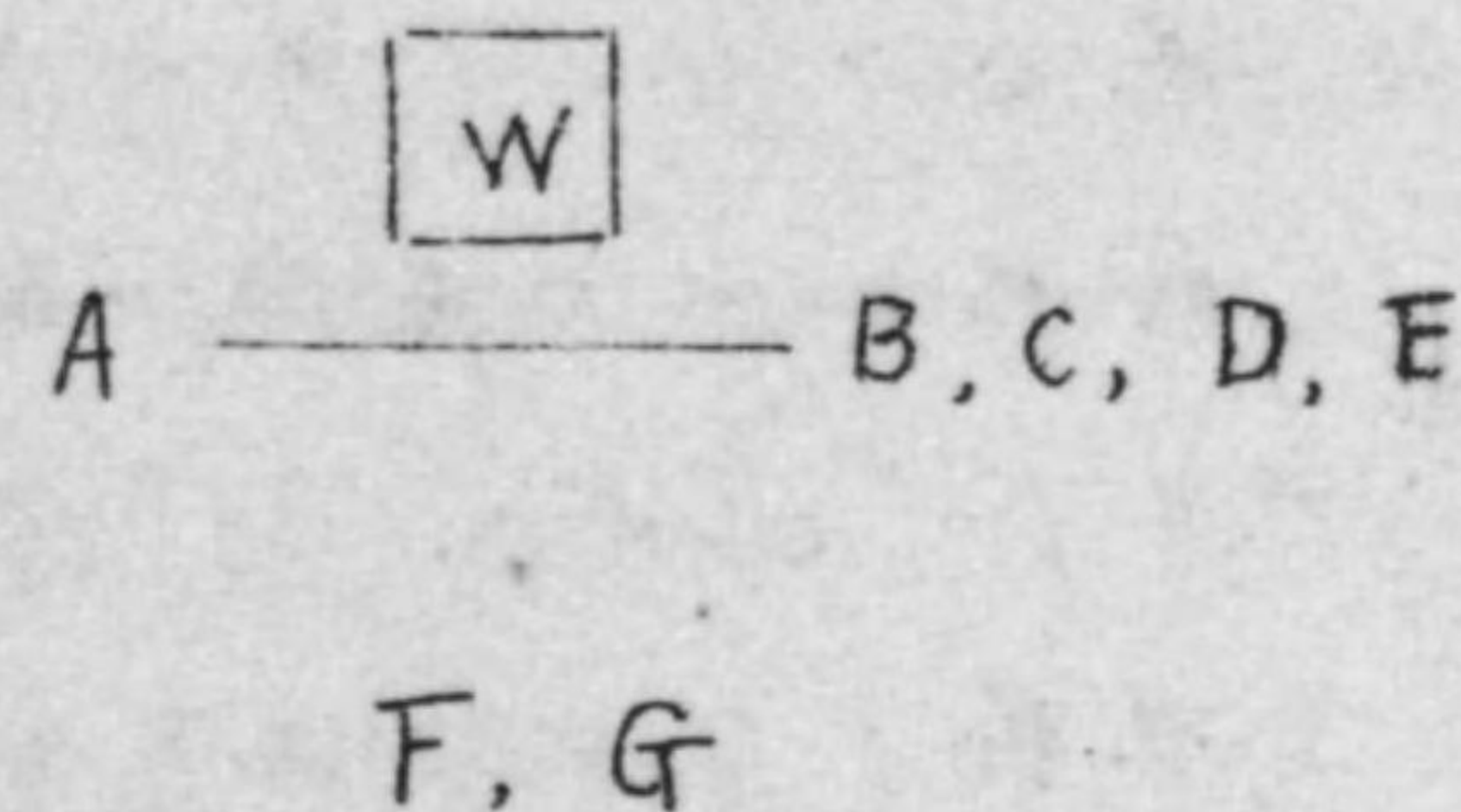
ナイ。 C, D, E 三人

共死シテシマヘバ、

Bガ単独ノ権利者ニナル。

joint tenancy ハ生き残ツタ者が得テスル。ソレデ、 *joint tenancy* ハ怪シカラヌト云ツテ止メタ州モアル。又、 *joint tenancy* ヲ認メテモ、 *survivorship* ヲ認メナイ例モアル。シカシ、カ、ル州ニ於テモ、受託者ノ場合ニハ、 *joint tenancy* ヲ認メテキル。現在 *joint tenancy* ハ、信託法ノタメニ存続シテキル。

イギリスデハ 1925年ノ *Trustee Act, 518* (1)ニ定メテキル。



第100條 單獨受託者、無遺言死亡

「單獨受託者が無遺言で死亡した場合ハ、信託條項スハ制定法ニ特別ノ定メナキ限リ、信託財産ノ權利ハ、不動産ナラバ其ノ受託者、*heir* =、動産ナラバ其ノ *personal representative* =、信託的ニ移転スル。」

personal representative — 元來ハ動産ヲ清算スル人ナル。シカシ、最近デハ、不動産モストカリ此ノ *personal representative* = 移ルコトナリ、*real representative* ヲ兼ネルコトニナツタニモ拘ラズ。名称ハ依然トシテ *personal representative* ト云フ。故ニ、此ノ *personal* トイフノハ、「人的」トイフ意味デハナクテ、「動産」トイフ意味デアル。

受託者ガ数人アツクガ皆死ンデ、唯一人ニナツタ場合、其ノ残りノ受託者モ死ンゲトキハ、信託財産ハ最後ノ單獨受託者、遺産清算人ニ行ク。之ヲ法律語デ *legal personal representatives* ト云フ。即チ、一旦信託財産ニ對スル權利ガ *legal personal representatives* = 行ク。シカシ、此ノ

人ハ單ニ受託者、遺産清算人トシテ權利ヲ得タラザカラ。受託事務ヲ永久的ニ遂行スルナドトイフコトハ出来ナイ。新ニ受託者ガ任命サレルマデ、一時的ニ役ニ受託者ノ權限ヲ行使スルニスヤナイ。此ノ事ハ 1925年ノ *Trustee Act*, 518(2)ニ定メテアル。

アメリカデハ、州ニヨツテハ成文法デ、最後ノ受託者ガ死ンゲトキニ、信託財産ノ權利ハ、或ル裁判所ニ歸屬スル。或ハ信託財産ノ權利ガ停止 (*suspend*) サレル。トイフ解決方法ヲトツテキル)モアリ。イギリスノ様ニ解決方法ヲトツテキル州モアル。

第101條 單獨受託者、遺言死亡

「單獨受託者が死亡ニ際シ信託財産ヲ遺贈シタ場合ハ、信託條項スハ制定法ニ特別ノ定メナキ限リ、信託財産ノ權利ハ受遺者ニ信託的ニ移転スル。」

信託條項ニ特別ノ定メナキ限リ受託者ハ信託財産ヲ遺贈シ得ズ。ト頭カラ規定シテキル州モアリ。或ハ、遺贈ノ場合デモ權利ガ一時停止サレ、或ハ

(224)

裁判所 = 行ツテ 次 = 新 = 任命サレル 受託者 = 行ク。
トシテキル外モアルガ。一般 = ハ。受託者ハ権利
ハ取得シテモ受託者トハナラズ。新シイ受託者ガ
任命サレルコトナル。

第102條 受託者ノ辞任

「信託ノ引受ヲナシタル受託者ハ、原則トシテ、
辞任スルコトヲ得ナイ。但シ、

(a) 正當ナル管轄権ヲ有スル裁判所ノ許可ヲ得テ
スハ、

(b) 信託條項ノ定ムル所ニ依ヒ、スハ、

(c) スベテ、受益者ガ辞任ニ同意ヲ與ヘル能カラ
有シテキテ、之等ノスベテノ受益者ノ同意ヲ得
テ、

辞任ヲ為スコトヲ得ル。」

Resignation トイフ語、代リ = Retirement
(引退) トイフ語ヲ用ヒル場合モアル。

一旦引受ヲ為シタル受託者ハ勝手ニ受託者タル
コトヲ辞任スルコトガ出来ナイ。モシ之ヲヤレバ、

(225)

信託違反 (breach of trust) トシテ損害賠償ヲ
トラレル。

(a) 裁判所ノ許可ニヨルノガ辞任ノ最も普通ノ方法
ナル。裁判所ハ、辞任ヲ許可スルコトモアレバ
許可シナイコトモアル。例ヘバ、今辞任ヲ許セバ、
受益者ノ不利益ニナルトイフ場合ハ辞任ヲ許可シ
ナイ。

辞任ヲ許可スル場合トイフノハ、

1. 受託者ガ非常ニ迷惑ヲ蒙ル場合 (例ヘバ多
忙)。
2. 信託財産ガ非常ニ増大シタ場合 (例ヘバ1万
円ノ信託財産ガ後ニ100万円ニナツタ如キ場合)。
3. 受託者ガ外国ニ行ク場合。
4. 受託者相互間ニ不和ガ生ジタ場合 (例ヘバ3
人キル受託者ガ喧嘩バカリシキル場合)。或
ハ受託者ガ受益者ト不和ナル場合。
等ナル。

之ニ反シ、受益者ノ不利益ニナツテ、辞任ヲ許
可シナイ場合トイフノハ、例ヘバ信託財産ニ付キ
訴訟ガ継続シテキル場合ナドデ、申渡シテ
キル途中カラ脱ケ出シタノデハ困ルカラ、訴訟終

(226)

了マテ「残」ツテキロ。ト裁判所が命令スルコトガアル。

一般ニ、裁判所ハ、辞任ヲ許可スル場合ニ、色々ノ條件ヲ定メル(例ハバ、今年分ノ俸給ヲ抛棄スル等)。

以上ハアメリカニ於ケル受託者ノ辞任デアアル。

イギリスニ於ケル辞任。

イギリスデハ Retirement トイフ語ヲ使フ。之ニ四種類アル。

(1) スベテノ受益者、同意ヲ得テ辞任シ得ル。

受益者ガ信託上ノ真ノ意味ノ権利者デアアル。故ニ、受益者ガ全部同意スレバ信託ヲ止メルコトステ出来ル)デアアルカラ、受託者ノ辞任ヲ許スコトが出来ル。但シ、受益者ハ皆能力者 (*sui juris* = *of his own right*) デナケレバナラヌ(未成年者、胎児等ハ *sui juris* デハナイ)。

(2) 信託証書ニ辞任ヲ許可シテキル場合ハ、受託者ハ條項ニ従ヒ辞任シ得ル。

(之ハ今我々ニトツテ問題ニスル必要ガナイ)

(3) 成文法ノ規定ニヨル Retirement.

(227)

「受託者法」第39條ニ辞任ニ関スル定メガアル。條文ノ大意ヲ述ベルト「受託者ハ辞任ヲ希望スル場合ニハ、捺印証書 (*deed*) ヲ作製シテ辞任ヲ表明スベシ。但シ、自介ノ後ニ、法人受託者或ハ少クトモ二人ノ受益者ガ残存スルコトヲ要シ、且ツ、残存者ガソノ辞任ニ同意ヲ與ヘルコトヲ要スル。」トイフ意味ノコトヲ規定シテキル。

(4) 裁判所ニ対スル申出ニヨル Retirement.

以上ニツノ方法デウマク行カナイトキニ、裁判所ニ申シ出デテ辞任ノ許可ヲ得ル)デアアル。シカシ、コレハ余リ用ヒラレナイ。普通ハ第三ノ方法ヲ行ハレル。

第103條 受託者ノ罷免

「受託者ハ、下記ノ有ガ之ヲ罷免スルコトヲ得ル。

(a) 正當ノ管轄権ヲ有スル裁判所。

(b) 信託條項ニヨツテ受託者ヲ罷免スル権限ヲ授與セラレテキル者。

(c) 若シ、受益者ガ其ノ信託ヲ終結セシメル権限ヲ有シテキルナラバ、其ノ受益者。」

(a) *proper court* が受託者ヲ罷免スル場合。

ソノ受託者ガ受託者トシテ残ルコトガ受益者ノ利益ニ及スル場合ハ、裁判所ハ其ノ受託者ヲ罷免スルコトガ出来ル。例ヘバ、信託財産ヲ自己ノ固有財産ト混同シ、或ハ信託財産ヲ自己ノ為メニ費消シ、或ハ信託事務ニ留意セズ、或ハ信託事務ニ付テ公告ヲ要求セラレタトキニ之ヲ拒絶シ、或ハ計算ヲ要求サレタトキニ信託財産ノ呈示ヲ拒ンダ場合、或ハ保証ノ提供ヲ要求セラレタル場合ニ之ヲ拒ミ、或ハ、犯罪、特ニ不誠意ヲ含ム犯罪（即チ、詐欺罪、横領罪、窃盗罪等）ヲ犯シタル場合、或ハ特ニ或ル受益者ノ利益ヲハカツテ公平ヲ失シ、或ハ他ノ受託者ト共同シテ行爲スルコトヲ拒ンダ等ノ場合デアル。

イギリスノ判例デハ、書類ニ署名モ出来ナイ人トカ、或ハ、70才ノ翁サンデ忘レツホイトカ、或ハ80才デ聾ガトカ、或ハ脳軟化症患者デアルトカノ人々ヲ罷免レタコトガ現レテキル。

受託者ト受益者トノ不和ハ罷免ノ理由ニナルカ、單ナル不和ハ罷免理由ニハナラヌガ、信託事務ヲ遂行シ得ナイマデニ不和デアルトキハ、裁判所ハ罷免シ得ル。

又、受託者ガ支拂不能ニオテイツク場合、裁判所ハ罷免シ得ル。理財能力ナキモノト見ラレルカタデアル。シカシ、信託ニ付キ、保証ヲ立テテキル場合ハ、罷免シナイコトモアル。受益者ハ保証ニヨツテ損失ヲ担保セラレテキルカタデアル。或ハ又、他ニ手腕アル者ガアレバ、一人位理財無能者ガアツテモカマハヌ、トイフ訳デ、罷免シナイコトモアル。

イギリスニ於ケル受託者ノ罷免ニ種類アル。

(1) 特約ニヨツテ或ル人ニ罷免權ヲ與ヘタ場合。

罷免權者ガ罷免スル。此ノ種ノ例トシテ、*banker's mortgage* トイフモノガアル。之ハ、銀行ガ金ヲ貸ス場合、担保トシテ不動産ノ権利証 (*title-deed*) ヲ銀行ニ與ヘル。債務者ハ依然トシテソノ不動産ノ権利者デアル。而シテ自分、其ノ土地ニ付キ信託ヲ設定シ、自分が受託者、銀行ヲ受益者トスル。銀行ハ権利証書ヲ握ツテキルカタ、債務者ハ他ニ之ヲ処分シ得ナイ。又、受益者ニナツテキル、之ダケデ相當ノ担保ナリデアルガ、ソノ上ニ、受託者ノ罷免權、任命權ヲ銀行ニ與ヘ

(230)

ルノデアル。即チ、銀行ハ必要ノ場合ニハ、罷免
權ヲ行使シテ、新シイ受託者ハ自分ガ、トイフコ
トニスルト、銀行ガ受託者ニシテ且ツ受益者ナ
リ。混同 (merger) ガ起リ、スツカリ完全ノ權
利者ニナル。banker's mortgage ハ非特ニ大キ
ナ担保デアル。

(2) 成文法、規定ニヨル Removal.

1925年ノ「受託者法」36條ニ規定ガアル。
ソノ大意ヲ述ベルト、「受託者ガ死亡シタ場合、
或ハ引続キ一年以上英國ヲ去ル場合、或ハ辞任ヲ
欲シ或ハ受託者トシテ行動スルコトヲ拒絶シ、或
ハ信託事務ヲトルニ不適當 (例ヘバ破産者) デアル
トカ、或ハ事務ヲトルコトガ不可厭 (例ヘバ心
神喪失、疾病) デアルトカ、或ハ未成年者ナル場
合ハ、次ノニ種類ノ人が書面ニヨツテ新シイ受託
者ヲ任命スルコトガ出来る。

- a. 信託條項ニヨツテ特ニ指名權ヲ與ヘラレタ人。
- b. 残存受託者 (問題ノ人ヲ除イテ他ノ受託者)
或ハ單獨受託者ノ遺產清算人。

(3) 裁判所ニヨル罷免。

(231)

「受託者法」41條ニ定メガアル。裁判所ハ、
受託者ヲ変更セシムルコトガ便宜 (expedient)
ダト思フトキハ、或ル受託者ヲ罷免シテ新シイ受
託者ヲ任命スルカ、或ハ、今ノ受託者ニ追加シテ
新シイ受託者ヲ任命スルコトガ出来る。例ヘバ重
罪ヲ犯シタ人、精神ニ異常アル人、破産者、清算
中ノ法人、解散セラレタ法人等ガ受託者ナル場合
ガ之ニ屬スル。

第104條 新受託者ノ任命

之ハ、前ノ受託者ノ辞任ヲ罷免ノ反対デアル。
別ニ説明スルコトハナイ。

茲デ一寸、イギリスニ於ケル受託者ノ數ノコト
ヲ語シテオカウ。

受託者ノ數ガ4人デアルコトヲ裁判所ハ一番好
ム。新ニ信託ガ設定セラレタ場合ニ、受託者ガ4人
以上デアルトキハ、4人ニ減ゼラレル。例ヘバ、
a, b, c, d, e, f ト受託者ガ居ツタ場合ハ、
最初ノ a, b, c, d, 4人が受託者ニ任命サレル。
「受託者法」34條ニハ「不動産ガ信託財産デア

(232)

ル場合ニ、最初ニ書イテアル人ガ受託者ニナリ、
人ガ減レバ、減ツク数ダケ補充ガ出来ルガ、人
人ヲ起エテハナラナイ。而シテ不動産ノ受託者ハ
ニ人ハ常ニ必要デアアル。」トアル。ニ人ヲ必要トス
ル)ハ、不動産ヲ賣却シタ場合ニ、ニ人ナキト
有效ノ受取証書 (receipt) ヲ出スコトガ出来ナイ
カラデアアル。又、一人ダト、ツイ自分ノ利益ヲハ
カリ易イ。即チ、信託違反ヲシ易イ。ニ人ダト互
ニ牽制シ合フカラ、トイフ理由ニ基ヅク。

X X X X

第105條、第106條、第107條省略

第五章 受益者

受益者ハ信託ニ於ケル必要ノ構成要件デアアル。
恰モ契約ニ於テ両當事者ガ必要デアアル如シ。受託
者ハ、必要デアアルガ、特定人タルヲ要シナイ。抽
象的ニ受託者ノ事務ヲトル人ナラバ誰デモヨイ。然
ルニ、受益者ハ特定シテキル。受益者ガナイ場合

(233)

ニ、裁判所ガ代リノ入ヲモツテクル託ニハ行カヌ。
受益者ハ確定シテキナケレバナラヌ。

然ラバ、何故受益者ハ確定シテキナケレバナラ
ヌカ、トイフト、受託者ニ対シテ權利ヲ請求スル
人ガキナケレバナラヌカラデアアル。公益信託ナラ
バ受託者ガ義務ヲ怠ル場合ニ検事トドガ履行ヲ請
求スルコトガアルケレドモ、私益信託ニ於テハ、
受託者ガ義務ヲ履行シナイ場合ニ、裁判所ニ訴ヘ
ル人ガキナケレバ

ナラヌカラデアアル。

(信託財産)

受益者ハ確定シ、
又ハ確定シ得ベキ
人ガキナケレバナラ
ヌ。



T
(受託者)

B
(受益者)

第108條 確定受益者ノ必要

「信託設定ノ時ニ確定シタル受益者、又ハ rule
against perpetuities ノ期間内ニ確定シ得ベキ
受益者、ガ存スルニ非ザレバ、信託ハ存シ得ナイ。」

受益者ヲ定ムルニ付テ、

1. 一番明瞭ナノハ「某所ニ住ム某」トシタ場合
デアル。
2. 次ハ、親族関係デ其ノ人ヲ表示スル場合（例
ヘバ「某ノ子供」ノ如シ）。
3. 法律上ノ関係ヲ表示スル場合（例ヘバ「某ノ
法定推定家督相続人」等ノ如シ）。
4. 官職ヲ以テ示ス場合（例ヘバ今ノ内閣総理大
臣）。
5. 過去ニ或ル行為ヲシタトイフコトヲ以テ表示
スル場合（例ヘバ自命ガ病歿ノトキニ看護シテ
クレタ看護婦）。
6. 将来確定シ得ベキ人。
之ガ問題ニナル。例ヘバ「今カラ3年以内
ニ將棋ノ最高点者」トイフノハ、3年後ニナレ
バナルカラ、之ハヨイ。

the rule against perpetuities.

或ル財産ノ権利帰属者ガ永イ間不確定デアルコ
トヲ防グ為メニアル。即チ長期間権利処分ヲ不可
取ナラシムルコトヲ禁ズル趣旨デアル。
例ヘバ、Xガ不動産 (W) ヲ Aニ與ヘ、Aノ死後
ハAノ3才オノ息子ニ與ヘル、トイフ場合ニ
Aガ死シタ時ハAノ3才オヲアツタトスル。証書ニ

ハ、「3才オニナル
Aノ息子」ト書イ
テアルカラ、三十
数年間ハ権利ガ浮
動スルコトニナル。即チ此間権利ノ



処分ガ出来ナキ。カシル永イ間権利ノ処分ヲ不可
能ニシテおくノハ、イカヌトイフノデ、21年
間マデハヨイガソレ以上ハイカヌ。トイフノガ此
ノ *rule against perpetuities* デアル。此ノ例ニ
於テ、Aノ子供ガ全歿届ナケレバ問題ハナイ。モ
シA'ガ胎児デアツタ場合ハ、21年ノ期間ハ生レ
タ時カラ算ヘル。故ニ此ノ21年ノ期間ヲ起エテ
モ権利者ガ確定シナイ場合ハ、無効デアル。例ヘ
バ、「3年間ニ於ケル將棋ノ最高点者」トイフノ
ハ有効デアルガ、「30年間ニ於ケル最高点者」
トシタラ無効デアル。

此ノ *rule against perpetuities* ノ制限、ホカ
ニ、*accumulation* ノ制限トイフモノガアル。

Accumulation ノ制限 —— 利子ヲ積立テル期
間ハ4種類ニ分レテキル。

1. 譲渡者ノ生存中。

(236)

2. 譲渡者、死亡後 21 年間。
3. 譲渡者、死亡時 = 生存シテキル人、又ハ胎児タル人ノ満 21 年 = 達スルマデ。
4. 成年者タリセバ権利者タルベキ人、未成年者タル期間。

perpetuities ノ場合ハ、権利帰属ノ期間 = 同スル制限デアリ。*accumulation* ノ場合ハ、利子積立ノ期間 = 同スル制限デアル。*perpetuity* トハ、「一定ノ期間ヲ起エタ後 = 帰属者ガ定メラルベキ権利」トイフ意味デアル。未ダ生レナイ子供、將來設定サルベキ法人ヲ受益者 = シタ場合 =、此ノ制限ガ適用セラレル。シカシ、之ハ公益信託 = ハ適用ガナイ。公益信託ノ受益者ハ一般公衆 = シテ確定シテキナイノガ特徴デアルカラデアル。

第 109 條 教人ノ受益者

「信託ノ受益者ハ、単一人デモヨイシ、教人デモヨイ。」

a, b, c, 三人ノ受益者ガ同時 = $\frac{1}{3}$ 宛ノ受

(237)

益権ヲ得ルコトモアレバ、初メ a が 10 年間全受益権ヲ享有シ、次ノ 10 年ヲ B が、而シテ最後 = C が永久的 = 全受益権ヲ享有スル、トイフヤウニ異時的継続的デアツテモヨイ。

第 110 條 受益者トシテノ委託者

「信託ノ設定者ハ、信託ノ受益者トナリ得ル。」

受益者ト委託者ト、地位ノ兼併ハ構ハナイ。

第 111 條 受益者トシテノ受託者

受益者ト受託者トガダブル場合デアル。第 94 條デ説明シタ通りデアル。

A が委託者トスルト、信託設定ノ文言ハ、

- (1) "to B and C, in trust for B and D."
- (2) "to B and C, in trust for B."
- (3) "to B, in trust for B and C."
- (4) "to B and C, in trust for B and C."
- (5) "to B, in trust for B."

此ノ最後ノ場合ハ、混同ガ起ツテ、信託ハ成立

セズ。Bが絶対ノ権利者トナル。

第112條 受益者タリ得ベキ能力

「財産ノ法律上ノ権利ヲ取得シ保存スル能力ヲ有スル者ハ、其ノ財産ヲ信託財産トスル信託ノ受益者トナル能力ヲ有スル。」

イギリスノ王、合衆國ノ州 (state) 是無論受益者ニナリ得ル。色々ノ法人ハ其ノ権利能力ノ範圍内デ (*intra vires*) 色々ノ信託ノ受益者ニナリ得ル。但シ、イギリスニ於テハ、不動産ニ付テハ法人ノ受益者タルコトヲ禁ジテキル。法人ガ不動産ノ受益者ニナルニハ王ノ許可ヲ要スル (成文法ヲ特ニ許サレテキルコトモアル)。未成年者ヤ一般ノ無能力者モ受益者ニナリ得ル。外國人モ亦一般ノ財産ニ付キ受益者トナリ得ルヲ原則トスル。

外國人ハ、1870年以前ハ、不動産ヲ取得スルコトハ許サレテハキクガ、ソノ権利ヲ王ニ対抗シ得ナカツタカラ、王ヨリ取上げラレルオソレガアツタ。又、不動産ニ付テハ、法律ノ效果ニヨル取

得ヲ禁ゼラレテキタ (故ニ、例ヘバ契約ニヨル取得ハ可能ダガ、相続ニヨル取得ハ不可能ダツタ)。

1870年ノ歸化法 (*Naturalization Act*) ニヨリ此ノ制限ガ撤廃サレタ。動産ニ付テハ昔カテ制限ガナイ。但シ、船舶ニ付テハ、外國人ハ所有權及ビ其ノ持分ノ取得ヲ禁ゼラレテキル。

外國人ニ種類アル。alien friend ト alien enemy トナル。

1. alien friend — 殆ソドイギリス人ト同ジ權利能力ヲ認メラレテキル。又、英國船舶会社ノ株主トナルコトガ出來ル。英國船舶ノ船長ヤ運転士ニハナレマケドモ、又、國會議員、水先案内人ニナレナイ。又、王カラ土地ヲ頂クコトガ出來ヌ。名前ヲ扱ヘテハイケナイ。トイフ制限ガアル。

2. alien enemy — イギリスト戦争シテキル場合デアル。英國ニ於ケル財産ハ没收サレルコトモアリ得ル。戦争勃発後ニ締結シタ契約、及ビ開戦前締結ハシタガ未ダ履行サレザル契約ハ無効トナリ。又、履行後戦争ニナルト、戦争中ダケ訴訟ガ停止サレル。

(240)

(以上十一月十九日迄)

昭和十年十二月十五日印刷發行

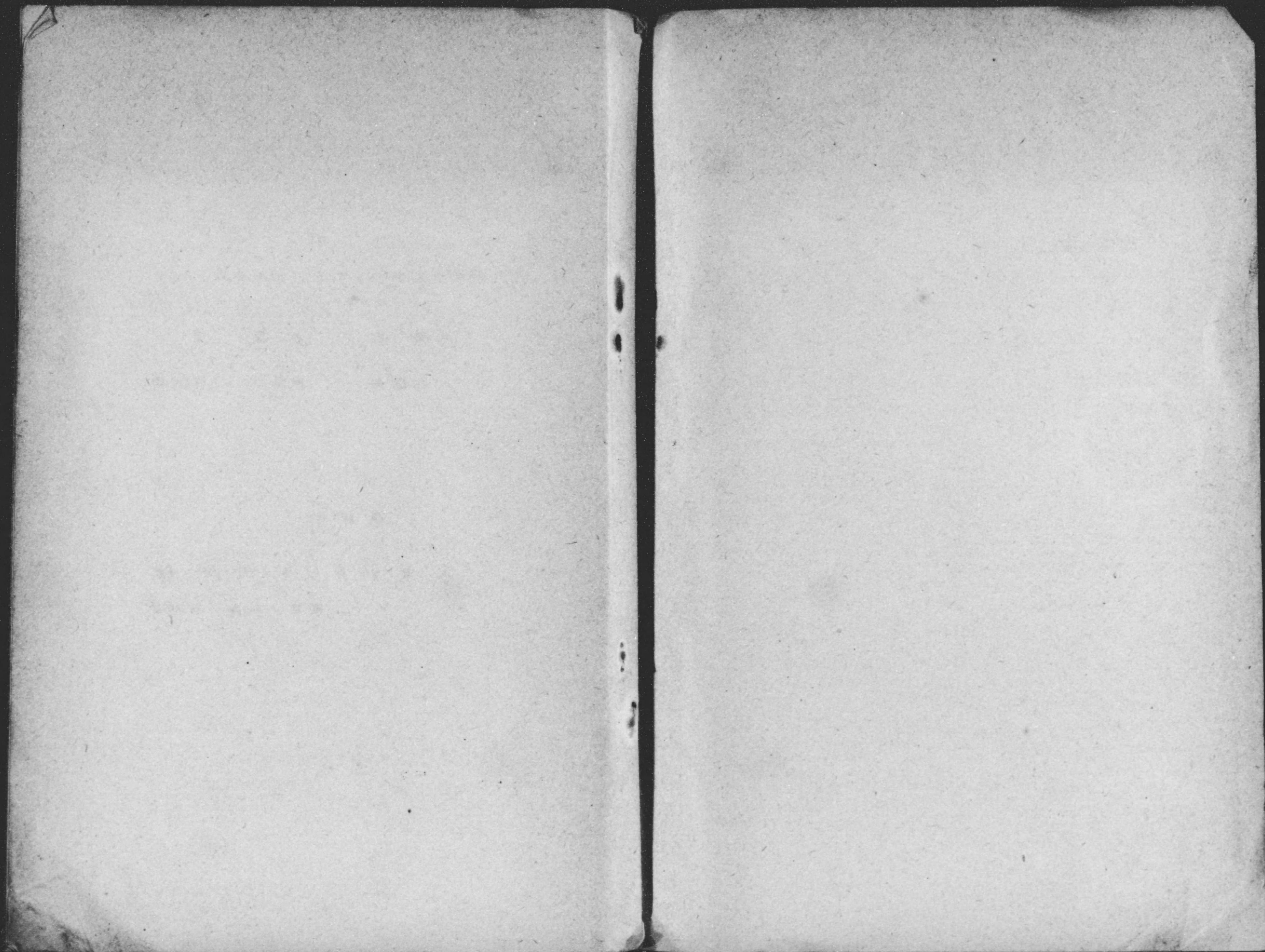
編者 金森 豊

印刷者 東京プリント印刷部

發行所

東京プリント刊行會

東京・本町・赤門前



(¥ 0.60)

特 205

116

特 205

116